

第78回石川県民スポーツ大会

実施要項

冬季大会 令和8年2月21日(土)・22日(日)

夏季大会 (中心会期) 令和8年7月4日(土)・5日(日)

冬季大会

主催 公益財団法人石川県スポーツ協会・石川県・石川県教育委員会
白山市
白山市教育委員会

夏季大会

主催 公益財団法人石川県スポーツ協会・石川県・石川県教育委員会
金沢市
金沢市教育委員会

共催 加賀市 羽咋市 白山市 能美市 野々市市 津幡町 内灘町 志賀町
加賀市教育委員会 羽咋市教育委員会 白山市教育委員会 能美市教育委員会
野々市市教育委員会 津幡町教育委員会 内灘町教育委員会 志賀町教育委員会

目 次

1. 大会日程と会場一覧表 …… 2	〔24〕 ライフル射撃競技 …… 46
2. 総 則 …… 4	〔25〕 クレー射撃競技 …… 47
3. 冬季大会スキー競技会実施要項 …… 10	〔26〕 レスリング競技 …… 48
4. 夏季大会各競技実施要項	〔27〕 ウエイトリフティング競技 …… 49
〔1〕 陸 上 競 技 …… 12	〔28〕 空 手 道 競 技 …… 50
〔2〕 水 泳 競 技 …… 15	〔29〕 銃 剣 道 競 技 …… 51
〔3〕 軟 式 野 球 競 技 …… 18	〔30〕 ボウリング競技 …… 52
〔4〕 ソフトテニス競技 …… 19	〔31〕 アーチェリー競技 …… 53
〔5〕 テ ニ ス 競 技 …… 21	〔32〕 ホ ッ ケ ー 競 技 …… 54
〔6〕 バレーボール競技 …… 22	〔33〕 少 林 寺 拳 法 競 技 …… 55
〔7〕 バスケットボール競技 …… 24	〔34〕 フェンシング競技 …… 56
〔8〕 卓 球 競 技 …… 25	〔35〕 な ぎ な た 競 技 …… 57
〔9〕 体 操 競 技 …… 26	〔36〕 オリエンテーリング競技 …… 59
〔10〕 剣 道 競 技 …… 30	〔37〕 ゲートボール競技 …… 60
〔11〕 柔 道 競 技 …… 32	〔38〕 ゴ ル フ 競 技 …… 61
〔12〕 相 撲 競 技 …… 34	〔39〕 パワーリフティング競技 …… 63
〔13〕 弓 道 競 技 …… 35	〔40〕 グラウンド・ゴルフ競技 …… 64
〔14〕 バドミントン競技 …… 36	〔41〕 綱 引 競 技 …… 65
〔15〕 ソフトボール競技 …… 37	〔42〕 武 術 太 極 拳 競 技 …… 66
〔16〕 ハンドボール競技 …… 38	〔43〕 マレットゴルフ競技 …… 67
〔17〕 ラグビーフットボール競技 …… 39	〔44〕 パークゴルフ競技 …… 68
〔18〕 自 転 車 競 技 …… 40	〔45〕 バウンドテニス競技 …… 69
〔19〕 サ ッ カ ー 競 技 …… 41	〔46〕 フィールド射撃競技 …… 70
〔20〕 馬 術 競 技 …… 42	〔47〕 ネオホッケー競技 …… 71
〔21〕 ロ ー イ ン グ 競 技 …… 43	〔48〕 ペ タ ン ク 競 技 …… 72
〔22〕 スポーツクライミング競技 …… 44	〔49〕 パドルテニス競技 …… 73
〔23〕 セ ー リ ン グ 競 技 …… 45	

1. 第78回石川県民スポーツ大会 日程と会場一覧表

『冬季大会』

区 分	日 程	会 場 名	所 在 地	電話番号
開 会 式	2月21日(土)	白峰コミュニティホール	白山市白峰ハ149番地	076-259-8887
ス キ ー	2月21・22日(土・日)	白山市白峰アルペン競技場	白山市白峰28-39	076-259-2011 (白山市白峰支所)
	2月21・22日(土・日)	白山市白峰クロスカントリー競技場	白山市白峰6-101・104	
閉 会 式	2月22日(日)	白峰コミュニティホール	白山市白峰ハ149番地	076-259-8887

『夏季大会』

NO	競 技 名	日 程	会 場 名	所 在 地	電話番号	
	開 会 式	7月4日(土)	いしかわ総合スポーツセンター サブアリーナ	金沢市稚日野町北222	076-268-2222	
1	陸 上 競 技	7月5日(日)	西部緑地公園陸上競技場	金沢市袋島町南136	076-267-2411	
2	水 泳	競 泳	6月21日(日)	金沢プール	金沢市磯部町ハ55番地	076-251-3535
		水 球	5月23日(土)	金沢市立工業高校屋内プール	金沢市畝田東1丁目1-1	076-267-3101
3	軟 式 野 球	7月4・5日(土・日)	A会場:金沢市民野球場	金沢市磯部町ニ45番地	076-251-8189	
			B会場:野々市市民野球場	野々市市下林3丁目97	076-248-1223	
			C会場:白山市立野球場(あさがおスタジアム)	白山市黒瀬町785番地	076-276-4844	
4	ソ フ ト テ ニ ス	6月13・14日(土・日)	金沢市宮城北市民テニスコート	金沢市松寺町西90番地1	076-237-6028	
5	テ ニ ス	7月4・5日(土・日)	金沢市宮城北市民テニスコート	金沢市松寺町西90番地1	076-237-6028	
6	バ レ ー ボ ー ル	7月11・12日(土・日)	いしかわ総合スポーツセンター	金沢市稚日野町北222	076-268-2222	
7	バスケットボール	7月4・5日(土・日)	いしかわ総合スポーツセンター	金沢市稚日野町北222	076-268-2222	
			(壮年男子)野々市市スポーツセンター(7/4のみ)	野々市市押野2丁目30	076-294-5511	
8	卓 球	8月2日(日)	白山市若宮公園体育館	白山市徳丸町491	076-276-2415	
9	体 操	競 技	8月2日(日)	金沢大学体育館	金沢市角間町	
		トランポリン	7月5日(日)	金沢市総合体育館 第2競技場	金沢市泉野出町3丁目8番1号	076-247-0088
10	剣 道	6月28日(日)	石川県立武道館 剣道場	金沢市小坂町西8-3	076-251-5721	
11	柔 道	7月5日(日)	石川県立武道館 柔道場	金沢市小坂町西8-3	076-251-5721	
12	相 撲	7月5日(日)	能美市物見山総合運動公園相撲場	能美市辰口町1	0761-51-6460	
13	弓 道	7月5日(日)	石川県立武道館 弓道場	金沢市小坂町西8-3	076-251-5721	
14	バドミントン	7月4日(土)	金沢市総合体育館	金沢市泉野出町3丁目8番1号	076-247-0088	
15	ソ フ ト ボ ー ル	7月4・5日(土・日)	(一般男女)北部公園ソフトボール場 多目的グラウンド	金沢市忠繩町	076-257-2073	
			(壮年男女)専光寺ソフトボール場	金沢市専光寺町レ3番地5	076-268-7090	
16	ハ ン ド ボ ー ル	7月5日(日)	金沢市総合体育館	金沢市泉野出町3丁目8番1号	076-247-0088	
17	ラク'ビ'フットホール	7月5日(日)	金沢市宮球場	金沢市富樫3丁目8番10号	076-280-0223	
18	自 転 車	7月5日(日)	石川県立自転車競技場	内灘町宮坂に458-1	076-286-1533	
19	サ ッ カ ー	7月4・5日(土・日)	(一般A)スポーツ交流広場	金沢市磯部町ニ45番地	076-251-8189	
			(一般B)内灘町サッカー競技場	河北郡内灘町字宮坂ぬ22	076-225-7800	
			(壮年)金沢市宮球場(7/4のみ)	金沢市富樫3丁目8番10号	076-280-0223	
			(壮年)金沢ゴーゴーカレースタジアム	金沢市磯部町ロ75番地1	076-205-6060	

NO	競技名	日程	会場名	所在地	電話番号
20	馬術	6月14日(日)	石川県馬事公苑	金沢市八田町西1番地	076-258-5740
21	ローイング	6月27日(土)	石川県津幡漕艇競技場	津幡町川尻ほ69	076-289-4390
22	スポーツクライミング	6月21日(日)	医王山スポーツセンター	金沢市田島町よ27甲	076-229-1591
23	セーリング	7月19日(日)	石川県滝港マリーナ	羽咋市滝町レ部101番地	0767-22-9099
24	ライフル射撃	7月5日(日)	医王山ライフル射撃場	金沢市田島町よ27甲	076-229-1591
25	クレー射撃	6月20・21(土・日)	加賀散弾銃射撃場	加賀市分校町ム12-67	0761-74-1476
26	レスリング	7月5日(日)	志賀町総合武道館	志賀町町へ1-1	0767-32-3777
27	ウエイトリフティング	7月5日(日)	医王山スポーツセンター	金沢市田島町よ27甲	076-229-1591
28	空手道	7月5日(日)	金沢市鳴和台市民体育館	金沢市鳴和台285番地	076-251-3963
29	銃剣道	7月5日(日)	能美市泉台スポーツセンター	能美市泉台東11	0761-58-5973
30	ボウリング	7月25・26日(土・日)	レジャーランボウル藤江店	金沢市藤江南2-105	076-268-7518
31	アーチェリー	8月2日(日)	石川県湖南運動公園アーチェリー場	金沢市八田町西1	
32	ホッケー	7月5日(日)	金沢北陵高等学校グラウンド	金沢市吉原町ワ21	076-258-1100
33	少林寺拳法	8月2日(日)	石川県立武道館 柔道場	金沢市小坂町西8-3	076-251-5721
34	フェンシング	7月19日(日)	石川県立金沢伏見高等学校	金沢市米泉町5-85	076-242-6175
35	なぎなた	8月2日(日)	石川県立武道館 剣道場	金沢市小坂町西8-3	076-251-5721
36	オリエンテーリング	7月5日(日)	金沢市キゴ山ビジターハウス	金沢市俵町テ甲18	076-229-0583
37	ゲートボール	7月4日(土)	西部緑地公園陸上競技場	金沢市袋島町南136	076-267-2411
38	ゴルフ	6月23日(火)	片山津ゴルフ倶楽部 (一般)加賀コース (壮年)日本海コース	加賀市新保町ト1-1	0761-74-0810
39	ハ・ワリーフティング	6月7日(日)	加賀健康増進スポーツセンター	加賀市山代温泉北3丁目11	0761-77-3663
40	グラウンド・ゴルフ	6月13日(土) 予備日14日(日)	金沢市民芸術村芝生広場	金沢市大和町1-1	076-265-8300
41	綱引	7月5日(日)	金沢市宮城西市民体育館	金沢市木曳野1丁目3番地	076-268-3899
42	武術太極拳	7月26日(日)	金沢市鳴和台市民体育館	金沢市鳴和台285番地	076-251-3963
43	マレットゴルフ	7月4日(土) 予備日5日(日)	専光寺ふれあいの森 マレットゴルフ場	金沢市専光寺レ3	076-221-7736
44	パークゴルフ	6月6日(土)	奥卯辰山健民公園パークゴルフ場	金沢市若松町ア32	076-264-0395
45	バウンドテニス	6月21日(日)	金沢市総合体育館 第2競技場	金沢市泉野出町3丁目8番1号	076-247-0088
46	フィールド射撃	6月28日(日)	加賀散弾銃射撃場	加賀市分校町ム12-67	0761-74-1476
47	ネオホッケー	6月28日(日)	志賀町総合体育館	羽咋郡志賀町町へ1-1	0767-32-3777
48	ペタンク	7月5日(日)	金沢市北部公園第3イベント広場	金沢市忠繩町	076-257-2073
49	パドルテニス	5月30日(土)	いしかわ総合スポーツセンター	金沢市稚日野町北222	076-268-2222
	閉会式	8月2日(日)	金沢港クルーズターミナル CIQエリア	金沢市無量寺町リ-65	076-225-7030

2. 総 則

1. 開催趣旨

ひろく県民のスポーツを振興し、スポーツ精神を高揚して健全明朗な県民性の育成をはかる。

2. 大 会

大会は、冬季及び夏季に分けて、この順に開催する。

3. 主 催

公益財団法人石川県スポーツ協会・石川県・石川県教育委員会

開催地市町及び教育委員会

「冬季」 白山市 白山市教育委員会

「夏季」 金沢市 金沢市教育委員会

4. 共 催

主催以外の競技が開催される会場地市町及び教育委員会

「夏季」 加賀市 羽咋市 白山市 能美市 野々市市 津幡町 内灘町 志賀町

加賀市教育委員会 羽咋市教育委員会 白山市教育委員会 能美市教育委員会

野々市市教育委員会 津幡町教育委員会 内灘町教育委員会 志賀町教育委員会

5. 主 管

公益財団法人石川県スポーツ協会加盟競技団体

開催地市町スポーツ協会

「冬季」 白山市スポーツ協会

「夏季」 金沢市スポーツ協会

6. 実施競技

冬季	スキー
夏季	陸上、水泳、軟式野球、ソフトテニス、テニス、バレーボール、バスケットボール、卓球、体操、剣道、柔道、相撲、弓道、バドミントン、ソフトボール、ハンドボール、ラグビーフットボール、自転車、サッカー、馬術、ローイング、スポーツクライミング、セーリング、ライフル射撃、クレー射撃、レスリング、ウエイトリフティング、空手道、銃剣道、ボウリング、アーチェリー、ホッケー、少林寺拳法、フェンシング、なぎなた、オリエンテーリング、ゲートボール、ゴルフ、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、綱引、武術太極拳、マレットゴルフ、パークゴルフ、バウンドテニス、フィールド射撃、ネオホッケー、ペタンク、パドルテニス

7. 会期と会場地

	会 期	会 場 地
冬季	令和8年2月21・22日（土・日）	白山市（主催）
夏季	中心会期 令和8年7月4・5日（土・日）	6市3町
	水泳（水球） 令和8年5月23日（土）	金沢市（主催）
	パドルテニス 5月30日（土）	加賀市 羽咋市 白山市
	パークゴルフ 6月6日（土）	能美市 野々市市 津幡町
	パワーリフティング 6月7日（日）	内灘町 志賀町（共催）
	グラウンド・ゴルフ 6月13日（土）	
	ソフトテニス 6月13・14日（土・日）	
	馬術 6月14日（日）	
	クレール射撃 6月20・21日（土・日）	
	水泳（競泳）、スポーツクライミング	
	バウンドテニス 6月21日（日）	
	ゴルフ 6月23日（火）	
	ローイング 6月27日（土）	
	剣道、フィールド射撃、	
	ネオホッケー 6月28日（日）	
	25競技 7月4・5日（土・日）	
	バレーボール 7月11・12日（土・日）	
	セーリング、フェンシング 7月19日（日）	
	ボウリング 7月25・26日（土・日）	
	武術太極拳 7月26日（日）	
	卓球、体操（競技）、アーチェリー、	
	少林寺拳法、なぎなた 8月2日（日）	

8. 実施方法

大会は、正式競技と公開競技及び、デモンストレーションとしてのスポーツ行事の3種類を実施する。

- (1) 正式競技は、市町対抗として、次の2部門を設ける。
 - ① 一般の部：特に年齢の制限（競技により年齢構成はある）を設けないものとする。
 - ② 壮年の部：原則として35歳以上の年齢層で構成し、制限年齢は競技ごとに定める。
一般の部が成立している競技であることを前提とする。
 ただし、両部門とも1市町のみ参加の場合は公開競技とする。
- (2) 公開競技は、正式競技として成立しない競技または部門とする。
- (3) デモンストレーションとしてのスポーツ行事は、別に実施基準を定める。

9. 参加資格、所属市町、選手の年齢基準及び違反の取扱い

- (1) 参加資格

参加する選手及び監督は、当該市町スポーツ協会長が認めた者で、次の条件をみたしているものとする。

 - ① 石川県内に在住する石川県民であること。ただし、石川県内の小学校もしくは中学校を卒業し、県外の大学又は専門学校に在籍している者はこの限りでない。
 - ② 実施競技団体が認めるアマチュア競技者であること。
 - ③ 高校生（高専1～3年）以下の児童生徒は参加できない。ただし、定時制、通信制生徒はこの限りではない。

- ④ 各季別に1人1競技とし、一般の部と壮年の部にまたがって参加することはできない。ただし、一般の部にのみリレー種目のある競技は、壮年の部の参加選手であってもリレー種目に限り出場できる。
- ⑤ 健康診断を受け健康であることが証明されていること。
- ⑥ 能登半島地震・奥能登豪雨に係る選手及び監督の大会参加資格の特例措置として、被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、「石川県内に在住する石川県民であること」の要件を満たしていなくとも、参加することができる。ただし、2024年1月1日（震災発生時）時点において、石川県内に在住していた者であること。

(2) 所属市町

所属市町は、次のいずれかが属する市町から選択することができる。

- ① 居住地（大会期日3か月以前から引き続き市町に在住）
- ② 卒業小学校もしくは中学校の所在地（ふるさと選手（登録は参加申込書による）
※県外に居住する大学生、専門学校生については、県内在住家族の居住地又はふるさと選手から選択することができる。
- ③ 能登半島地震・奥能登豪雨に係る選手及び監督の大会参加資格の特例措置として、被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、移動せざるを得なくなった者については、2024年1月1日（震災発生時）時点において、在住していた市町から参加することができる。

(3) 年齢基準

選手の年齢基準は、令和8（2026）年4月1日現在の年齢とする。

（冬季大会スキー競技は別途要項による）

(4) 違反の取扱い

参加資格、所属市町及び年齢基準に違反していることが判明した場合は、次のとおりとする。

- ① 個人競技は、その者の参加を取り消す。
- ② 団体競技は、その団体の参加を取り消す。他の参加団体のその時点までの競技結果は成立したものとし、競技途中である場合は対戦団体を勝者とする。
- ③ 個人競技及び団体競技とも、最終競技結果を大会本部が受理した以後は取り上げない。

10. 正式競技の成績決定方法、成績採点方法及び参加点

(1) 成績決定方法

- ① 総合成績は、一般の部の得点と壮年の部の得点を、それぞれ男女別に合計した点数で決定する。
- ② 一般の部の成績及び壮年の部の成績は、冬季及び夏季を通した競技得点と参加点を、それぞれ男女別に合計した点数で決定する。
- ③ 総合成績及び部門別成績において合計得点が高順位の場合は、高順位の競技の数により順位を決定する。

(2) 成績採点方法

- ① 競技得点は、競技ごとに競技団体が定める採点方法により順位を決定し、その順位に次表の得点を与える。ただし、同順位が複数である場合は、該当する得点の合計を等分し、割り切れないときは小数第2位以下を切り捨てる。

<一般の部・壮年の部競技得点表>

参加区分	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
5市町未満	10点	6点	4点	2点				
5市町以上 9市町	20点	16点	14点	12点	10点	8点	6点	4点
10市町以上 14市町	30点	24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点
15市町以上	40点	32点	28点	24点	20点	16点	12点	8点

※1 会場、日程の都合又は選手のコンディション等により対戦をブロックに区分した場合は、ブロックの市町数で順位得点を与え、ブロックに市町数の相違が生じた場合は多い方を採用する。

※2 選手1名により順位を決定する場合は、競技得点を2分の1とする。

② 各季とも最終日の競技は、午後3時30分をもって終了するものとし、競技途中で終了した場合は、同順位として得点を配分する。

(3) 参加点

参加点は10点とし、参加した市町に部門ごとに与える。

11. 表彰

(1) 正式競技総合表彰

- ① 男女別に、総合成績第1位から第6位までを表彰する。
- ② 男女別に、一般の部の成績第1位から第3位までを表彰する。
- ③ 男女別に、壮年の部の成績第1位から第3位までを表彰する。
- ④ 上記の他、特別賞を設けることができるものとし、この場合は別に実施要項を定める。
- ⑤ 表彰は、夏季大会の閉会式において行う。

(2) 競技別表彰

各競技の部門、種別及び種目などにおいて、成績の第1位から第3位までの団体又は個人を競技ごとに表彰する。

12. 参加申し込み方法

- (1) 参加申し込みは、市町スポーツ協会長名をもって行うものとする。
- (2) 参加申込書及び総括申込書（押印無し）は、所定の様式により作成し下記提出締切日までにメールで提出するものとする。（冬季大会スキー競技は別途要項による）

（提出締切日）

水泳（水球）、パドルテニス (2 競技)	5月 11日（月） 17時
パークゴルフ、パワーリフティング (2 競技)	5月 18日（月） 17時
グラウンド・ゴルフ、ソフトテニス、馬術、クレール射撃、 水泳（競泳）、スポーツクライミング、バウンドテニス、ゴルフ、 ローイング、剣道、フィールド射撃、ネオホッケー及び中心会期 に開催の25 競技 (37 競技)	5月 25日（月） 17時
バレーボール、セーリング、フェンシング、ボウリング、 武術太極拳、卓球、体操（競技）、アーチェリー、少林寺拳法、 なぎなた (10 競技)	6月 22日（月） 17時

（提出先） メール info@ishikawa-sports.or.jp

- (3) 参加申込み締め切り後の選手及び監督の変更は、特別な事情がない限り認めない。
止むを得ず変更する場合は、中心会期に実施競技は原則として総監督者会議終了までに所定の様式で、公益財団法人石川県スポーツ協会及び該当競技団体に届け出るものとする。
(早期開催及び中心会期以降に行われる競技は別途要項による)

1 3. 参加選手団本部役員

- (1) 参加選手団本部役員は、団長、副団長、総監督及び総務とし、冬季大会においては10名以内、夏季大会においては20名以内の編成とする。
- (2) 上記の他、各季とも5名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 参加選手団本部役員の参加申込書は、所定の様式により作成し、5月25日(月)17時までにメールで提出するものとする。

1 4. 抽選会

抽選会は、令和8年5月30日(土)午前10時30分(予定)より、いしかわ総合スポーツセンターにて行う。ただし、水泳(水球)、パドルテニスと中心会期以降に行われる競技については、主管の競技団体による責任抽選とする。(冬季大会スキー競技は別途要項による)

1 5. 参加上の注意

- (1) 参加団体は、それぞれ傷害保険に加入をしておくこと。
- (2) 競技中に傷害が発生した場合、その治療に要する経費のうち輸送費と初診料は大会本部が負担する。

1 6. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱い

石川県スポーツ協会、県民スポーツ大会開催地市町、県民スポーツ大会各競技会場地市町及び県民スポーツ大会実施競技団体(以下「県民スポーツ大会関係機関・団体」という。)は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

① 利用目的

大会参加申込を通じて取得した個人情報は、県民スポーツ大会関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

② 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属市町、氏名、性別、年齢、住所、出身校、所属等と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 総合プログラム及び競技別プログラムへの掲載

(イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介

(ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載

(エ) 大会関連ホームページへの掲載

(オ) 報道機関への提供

③ 競技結果(記録)等

競技結果(記録)については、上記②で定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 石川県スポーツ協会が設置する記録本部を通じた公開

(イ) 県民スポーツ大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームペー

ジ等への掲載

- (ウ) 県民スポーツ大会関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載
- (エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

① 写真

県民スポーツ大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

② 写真（写真撮影企業等）

県民スポーツ大会関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該競技団体を中心に対応する。

③ 映像

県民スポーツ大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。なお、各競技における販売の有無等の詳細は、当該競技団体を中心に対応する。

(3) 対応

① 承諾の確認

大会参加申込時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

② 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、県民スポーツ大会関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17. 開・閉会式

【冬季】 スキー競技は別途要項による。

【夏季】 ・開 会 式

日 時 令和8年7月4日（土）午前8時30分（10分前集合完了）
場 所 いしかわ総合スポーツセンター サブアリーナ
〒920-0355
金沢市稚日野町北222（TEL 076-268-2222）
参加人数 各市町16名 計：304名

・閉 会 式

日 時 令和8年8月2日（日）午後5時00分（10分前集合完了）
場 所 金沢港クルーズターミナル CIQエリア
〒920-0332
金沢市無量寺町リ-65（TEL 076-225-7030）
参加人数 各市町 2名以上

3. 冬季大会スキー競技会実施要項

1. 期 日 令和8（2026）年2月21日（土）～22日（日）
2. 会 場 白山市白峰アルペン競技場及び白山市白峰クロスカントリー競技場
3. 区分及び参加人数

- (1) 区分は下表のとおりとする。また、参加人数は監督2名、選手120名（男子100名以内、女子40名以内）計122名以内で編成し、部別種目の参加人数は下記のとおりとする。
（但し、監督は選手を兼ねられる。）

(ア) 男 子 【正式競技】

部別			種 別	参加人員
一 般	A	18歳以上25歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技	市町各 15名以内 予備選手1名
	B	25歳以上35歳未満	クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	
壯 年	C	35歳以上45歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 10名以内 予備選手1名
	D	45歳以上55歳未満		
	E	55歳以上65歳未満		
	F	65歳以上75歳未満		
	G	75歳以上		

(イ) 女 子 【正式競技】

部別			種 別	参加人員
一 般	A	18歳以上25歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技	市町各 10名以内 予備選手1名
	B	25歳以上35歳未満	クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	
壯 年	C	35歳以上45歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 5名以内 予備選手1名
	D	45歳以上55歳未満		
	E	55歳以上		

- (2) 1人2種目以内とする。

4. 競技上の規定及び方法

SAJ競技規定最新版を準用するほか次による。

- (1) SGSL競技・GSL競技は、それぞれ1本のみとする。
- (2) クロスカントリー競技は、男子A・B組は5km、男子C・D組・女子A組は2.5km、男子E・F・G組・女子B・C・D・E組は2kmとする。
- (3) クロスカントリー競技の出走順は、女子A・B・C・D・E組、男子G・F・E・D・C・B・Aの順とする。
- (4) クロスカントリースタート方法について、クラシカルはインディビジュアルスタート（時間差スタート）、フリーはマススタート（一斉スタート）とする。
- (5) アルペン競技のスタート順は、Aコースは女子E・D・C・B・A組、男子G・F・B・A組、Bコースは男子E・D・C組とする。

(6) 競技種目及び競技開始時刻は、下記のとおりとする。

	アルペン競技		クロスカントリー競技	
1日目	SGSL	10:00～	フリー走法	11:00～
2日目	GSL	9:20～	クラシカル走法	10:00～

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

選手の年齢基準は、令和7（2025）年4月1日現在の年齢とする。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

個人競技の採点は各種目1位9点、2位7点、以下1点減で8位1点とする。但し、同一市町の得点は上位2位までとし、以下、順位を繰り上げて採点を与える。

(2) 順位

順位の決定は、男女各部門毎（一般・壮年）及び男女別総合とし、上記(1)による合計得点による。それでも決まらないときは上位入賞者の多い数で決める。さらに決まらない場合は、同順位とする。

(3) 表彰

- ① 男女別に総合成績の1位から3位までを表彰する。
- ② 男女別に一般の部及び壮年の部毎に1位から3位までを表彰する。
- ③ 各種目において個人の順位通り、1位から3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるもののほか次による。

- (1) 参加申込書には、所定の個人申込票を添付のこと。
- (2) 申込期限は、令和8年1月28日（水）午後5時00分までとする。
- (3) 選手変更は、開会式までに申し出た場合のみ予備選手を当てることができる。
- (4) 公開抽選会は、令和8年2月4日（水）午後6時30分より白山市スポーツ協会2階会議室（白山市倉光4丁目22）で行う。また、シード制は採用しない。

8. その他

- (1) 大会の中止や変更がある場合は、大会前日正午に決定し、知らせる。
- (2) 市町は競技役員（選手を兼ねることができる）をアルペン競技、クロスカントリー競技毎に参加選手20名につき各1名派遣する。ただし、石川県スキー連盟競技本部部会役員を含めないこと。また、派遣がないとき選手はその競技に出場できない。
- (3) SGSL競技・GSL競技出場選手はヘルメット着用を原則とする。
- (4) プログラムは、アルペン・クロスカントリー競技ともに開会式場で大会本部において各市町代表監督に一括して渡す。
- (5) 大会1日目のアルペン競技ビブはスキー場登りロプレハブ小屋にて、クロスカントリー競技ビブは競技会場役員受付場所にて、各市町代表監督に一括して渡す。
また、大会2日目のビブは、アルペン・クロスカントリー競技ともに各競技会場役員受付場所において各市町代表監督に一括して渡す。

9. 開・閉会式

・開会式

日時 令和8年2月21日（土） 午前8時30分より

場所 白峰コミュニティホール

白山市白峰ハ149番地（TEL 076-259-8887）

・閉会式

日時 令和8年2月22日（日） 午後2時00分より

場所 同上

4. 夏季大会各競技実施要項

【1】陸上競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時00分 開始式
 午前9時30分 競技開始
 競技終了次第 表彰式

2. 会 場 金沢市 西部緑地公園陸上競技場
 (石川県金沢市袋島町南136 TEL 076-267-2411)

3. 区分及び参加人員

ア. 男子 [正式競技]

区分	種 目	種目数	年 齢	リレー	選手数
一般の部	A 100m、1500m、3000m、 走高跳、円盤投(2.0kg)	5	30歳未満	男女混合 4×100mR (40歳未満1名 (4走とする) 40歳以上1名 (3走とする))	各区分の種目ごとに 1名のみ参加とする。
	B 100m、1500m、走幅跳、 砲丸投(6.0kg)	4	30歳以上		
壮年の部	A 100m、1500m、砲丸投(5.0kg)	3	40歳以上 50歳未満		
	B 1500m、砲丸投(4.0kg)	2	50歳以上		

イ. 女子 [正式競技]

区分	種 目	種目数	年 齢	リレー	選手数
一般の部	100m、1500m、走幅跳、 砲丸投(4.0kg)	4	制限なし	男女混合 4×100mR 2名 (1または2 走とする)	各区分の種目ごとに 1名のみ参加とする。
壮年の部	100m、1500m、円盤投(1.0kg)	3	30歳以上		

- (1) 1種目1名、1人2種目以内(ただし、リレーは除く)
- (2) リレーのみの申込みも認める。
- (3) リレーは、男女混合とし走順は上記の表のとおりとする。
- (4) リレーの選手変更の扱いは、日本陸連競技規則を準用する。
 ただし、変更する当該性別を変えることはできない。
 また、区分の扱いは「5. 参加資格及び選手の年齢基準」のとおりとする。

4. 競技上の規定及び方法

2026年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。

競技会における広告物及び展示物に関する規程に準ずること。

本大会の記録は、日本陸上競技連盟競技規則の公認記録規定により、**記録は公認されません。**

(1) 競技用器具について

- ア 主催者が用意した競技場に備えたものを使用する。
- イ 男子一般の部Aの円盤の重さは2.0kgとする。
- ウ 男子一般の部Bの砲丸の重さは6.0kgとする。
- エ 男子壮年の部A・Bの砲丸の重さは、Aは5.0kgでBは4.0kgとする。
- オ 女子の部の砲丸の重さは4.0kg、円盤の重さは1.0kgとする。

(2) スパイクについて

日本陸上競技連盟競技規則に則る。また、靴底の厚さについても同様とする。

(3) アスリートビブスと腰アスリートビブスについて

- ア アスリートビブスと腰アスリートビブスは各市町体育・スポーツ協会等で作成し準備すること。
- イ アスリートビブスと腰アスリートビブスに記入する番号は、大会本部で定めた市町番号とし、次のように規定する。
 - ・アスリートビブスの大きさ・・・横24cm、縦16cm、男子白布地に黒数字、女子白布地に赤数字、数字の太さは2cm、縦10cm以内。
 - ・腰アスリートビブスの大きさ・・・横18cm、縦12cm、男女とも白布地に黒数字、数字の太さは1.5cm
- ウ 出場選手は胸部と背部にアスリートビブスをつける。（走高跳・走幅跳の選手はいずれか一方でも可）。
- エ トラック種目に出場競技者は右腰に各市町番号で準備した腰アスリートビブスをつける。

(4) 予選・決勝について

- ・トラック種目・・・予選を行わず、すべての種目をタイムレース決勝とする。
- ・フィールド競技・・・決勝ラウンドは行わず、3回の試技の記録で順位を決する。

5. 参加資格及び選手の年齢基準

(1) 総則9に定めるところによる。

区分で若い選手は区分の年齢の高い種目には参加できない。

(一般A → 一般B) 不可、(壮年A → 一般B) 可

(2) 参加資格基準

- ・参加する選手および監督は、当該市町スポーツ協会長が認めた者で、次の条件を満たしているものとする。
- ・石川県内に在住する石川県民であること。ただし、石川県内の小学校もしくは中学校を卒業し、県外の大学または専門学校に在籍しているものはこの限りでない。
- ・高校生（高専1～3年）以下の児童生徒は参加できない。ただし、定時制、通信制生徒はこの限りではない。

- ・一般の部と壮年の部にまたがって参加することはできない。ただし、一般の部のみリレー種目のある競技は、壮年の部の参加選手であってもリレー種目に限り出場できる。

6. 成績採点方法及び表彰

(1)成績採点方法

- ア 各種目1位9点、2位7点以下1点減で種目ごとに採点し、多数点により順位を決める。
- イ 同点の場合は『高順位の数』によって決める。
- ウ 男女混合リレーの得点は、半分に分け男女それぞれの一般の部門の得点に加える。

(2)表彰

- ア 男女別総合得点の3位までを表彰する。
- イ 各種目についても3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

(1) 申込について

- ア 総則12による。申込期限に遅れたものは受け付けない。
- イ 申込書には必ず男女別申込一覧表を添付すること。
- ウ 生年月日、年齢を明記すること。

(2) 申込の変更

申込選手の変更は原則として総則12の(3)によるものとするが、疾病等のため出場不可能な場合は、診断書を添えて大会当日午前7時30分までに大会本部へ申し出ること。出場の可否は監督会議で決める。

8. その他

- ・監督会議・・・※日程調整中 午前7時50分(時間厳守)より、競技場本部室で行う。
- ・競技日程及び競技場の注意、大会に関する連絡事項は、石川陸上競技協会HPで掲載するので確認すること。
- ・各チーム選手の傷害保険は、各市町で加入すること。
- ・大会期間中の怪我などに関しては、主催側は応急処置のみ行う。

【2】水 泳 競 技

< 競泳（正式競技） >

1 実施日時

令和8年6月21日（日）

- (1) 開会式 午前9時
- (2) 競技開始 午前9時20分

2 会場

金沢プール

住所：金沢市磯部町ハ55 金沢城北市民運動公園 電話：076-251-3535

3 参加資格、所属市町、選手の年齢基準及び違反の取扱い

石川県民スポーツ大会総則9の定めるところによる。

4 年齢区分

- (1) 一般の部 18歳以上 30歳以上
- (2) 壮年の部 40歳以上 50歳以上 60歳以上

5 種目

- (1) 個人種目（全て男女別、年齢区分別）

自由形50m 平泳ぎ50m 背泳ぎ50m バタフライ50m

- (2) リレー種目（合計年齢に制約があるもの以外、出場者の年齢は制限しない）

男子フリーリレー 4×50m 女子フリーリレー 4×50m

男子メドレーリレー4×50m 女子メドレーリレー4×50m

男子メドレーリレー（合計年齢200歳以上）4×50m

※リレー種目は、全て一般の部として取扱う。

6 競技上の規定

- (1) 全ての競技をタイムレース決勝とする。
- (2) 市町の個人種目出場枠は各区分、各種目につき2名以内とする。
- (3) 市町のリレー種目出場枠は、1チームとする。
- (4) 個人の出場制限は、個人種目2種目以内、リレー種目2種目以内とする。
- (5) 同一選手が異なる年齢区分で出場することはできない。
- (6) リレー種目は、個人種目に申し込んだ選手（補欠含む。）しか出場できない。
- (7) プログラム編成は、当日組分け方式とする。（「8(2)当日組分け」参照）

7 表彰及び成績採点方法

- (1) 表彰

個人種目、リレー種目とも年齢区分ごとに3位まで賞状を授与する。

(2) 団体表彰

合計得点により以下の区分で表彰する。

- ・男女総合1位～6位。（1～3位はカップ並びに賞状、4～6位は賞状を授与する）
- ・一般の部の男子総合、女子総合、それぞれ1位～3位。（1位はカップ並びに賞状、2～3位は賞状を授与する）
- ・壮年の部の男子総合、女子総合、それぞれ1位～3位。（1位はカップ並びに賞状、2～3位は賞状を授与する）

(3) 優秀賞

団体表彰と別に、各市町の合計得点から人口に対する得点率を計算し、1位の市町を表彰する。ただし、金沢市の計算方法は別に定める。

(4) 成績採点方法

得点は、個人種目、リレー種目ともに1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、同タイムの場合は、同順位同得点とする。

合計得点と同得点となった場合は、次の順に従って決定する。

- ① リレー種目による得点が多い市町
- ② 1位の多い市町
- ③ 以下8位までこれにならう。

上記の方法で決定しない場合は、同順位とする。

8 参加申込

(1) 申込方法

石川県民スポーツ大会総則12の定めるところによる。

(2) 当日組分け

棄権者による空レーン無くすことにより大会運営の円滑化を図るとともに、白熱した競技会とするため、当日組分け方式を採用する。

ア 大会プログラムには、種目ごとに申込選手一覧を記載する。

イ 棄権者が生じた場合には、大会当日午前8時までに大会本部に報告すること。（棄権報告用紙は、大会当日受付時に配布する。）

ウ 止むを得ず選手及び監督を変更する場合は、6月18日（木）までに所定の様式でファックスまたはメールにて届け出ること。また送付した原本は大会当日に大会本部へ提出すること。

尚、選手の変更は同区分、同距離、同種目に補欠として登録した選手からに限るものとする。

送付先：（一社）石川県水泳協会 F a x 0 7 6 - 2 1 4 - 6 6 4 5

M a i l ishikawaswim@kind.ocn.ne.jp

エ リレーオーダーは、大会当日午前8時までに大会本部に提出すること。

（リレーオーダー用紙は、大会当日受付時に配布する。）

オ 大会当日、午前8時に組分けを行う。

カ 組分け後、掲示板に組分けプログラムを掲示するとともに、各市町に配布する。

9 市町控え場所

各市町の控え場所は、大会約10日前に石川県水泳協会ホームページに掲載する。

< 水球（正式競技） >

1 実施日時

令和8年5月23日（土）

- (1) 開会式 午前8時30分
- (2) 競技開始 午前8時45分

2 会場

金沢市 金沢市立工業高等学校屋内プール

住所：金沢市畝田東1丁目1-1 電話：076-267-3101

3 参加資格、所属市町、選手の年齢基準及び違反の取扱い

石川県民スポーツ大会総則9の定めるところによる。

4 競技上の規定

- (1) 1市町2チーム以内、1チームは監督1名、コーチ1名、選手20名以内とする。
- (2) リーグ戦またはトーナメント戦とする。（参加チーム数により決定する）
- (3) 1ピリオドを正味4分間とし、2ピリオド行う。
- (4) リーグ戦の場合、勝点は勝者3点、敗者0点、引分け1点とし、勝点の多いチームを上位とする。
- (5) トーナメント戦で、決着が着かない場合は、ペナルティ・シュート戦で決する。
- (6) 15点差でランニングタイムを適用する。
- (7) ボールは、日本水泳連盟認定球とする。
- (8) タイムアウトを適用する。
- (9) 女子選手の参加は認めない。

5 成績採点方法及び表彰

第3位までの市町を表彰する。ただし、1市町で2チーム参加した場合は、上位チームを表彰し、以下の順位を繰り上げる。

6 参加申込方法

石川県民スポーツ大会総則12の定めるところによる。

止むを得ず選手及び監督を変更する場合は、所定の様式で開催日当日の午前8時までに大会本部へ届け出ること。

【3】軟式野球競技

1. 期 日 令和8年7月4日(土) 試合開始時間 午前 9時(A会場)
午前10時(B・C会場)
令和8年7月5日(日) 試合開始時間 午前 9時(A・B・C会場)

2. 会 場 一般の部 A会場 7市町対象 金沢市民野球場
(金沢市磯部ニ45 Tel 076-251-8189)
B会場 6市町対象 野々市市民野球場
(野々市市下林3-97 Tel 076-248-1223)
C会場 6市町対象 白山市立野球場(あさがおスタジアム)
(白山市黒瀬町785 Tel 076-276-4844)

3. 区分及び参加人員

区 分			監 督	選 手	合 計
正式競技	一般の部	男子	1名	24名	25名

- ※ 女子選手の参加を認めるが、男子の得点とする。
- ※ ベンチに入れる者は、上記の監督および選手のほかに、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)各1名とする。
- ※ ベンチに入る者をすべて打順表に記載すること。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度公認野球規則及び2026年度競技者必携を適用する。
- (2) トーナメント方式で、全試合7回戦とする。
- (3) 全試合5回以降7点差をもってコールドゲームを適用する。
- (4) 3位決定戦は行わない。
- (5) 指名打者制を採用する。
- (6) 7/5に熱中症警戒アラートが発令された場合、決勝戦を行わない。
(決勝進出2チームを同時1位とする)

5. 参加資格、選手の年齢基準

- (1) 総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

- (1) 成績採点方法は総則10に定めるところによる。
- (2) 表彰は総則11に定めるところによるが、各ブロックの第1位から第3位までにそれぞれ賞状を授与する。

7. 参加申込方法及び抽選

- (1) 総則12、14に定めるところによる。

8. 参加上の注意

- (1) 参加チームは正規のユニフォームを着用し、背番号を付けること。
- (2) ユニフォームは統一したものでも良いが、背番号は重複しないよう注意すること。

9. その他

- (1) 大会使用球は、全日本軟式野球連盟公認M号ボールを使用する。

【4】ソフトテニス競技

1. 期 日 令和8年6月13日(土) 午前9時 (壮年の部)
14日(日) 午前9時 (一般の部)
2. 会 場 城北市民テニスコート
(〒920-0011 金沢市松寺町酉90番地1 Tel076-237-6028)
3. 種別及び参加人員

種 別	監督	選 手			合計	備 考
		年齢制限なし	35歳以上	45歳以上		
一般の部	男子	1	8	—	9	補欠2名含む
	女子	1	8	—	9	補欠2名含む
壮年の部	男子	1	—	6	4	11 年齢区分毎に補欠2名含む
	女子	1	—	6	4	11 年齢区分毎に補欠2名含む

4. ルール

ソフトテニスハンドブックを準用する。(7ゲームマッチ)

5. 大会使用球 アカエム(一般)ケンコーボール(壮年)

6. 試合方法

- (1) 各種別とも点取り法による3ペアの対抗戦とする。
- (2) 壮年種別の対戦順は①35歳以上②45歳以上③35歳以上の順とする。
- (3) 各種別ともトーナメント戦とし、3位決定戦はおこなわない。
- (4) 対戦するチームが初回戦の場合は3ペア全ての試合を行うが、それ以降は2点先取とする。
- (5) 対戦の都度オーダーを変えてもよいが、1対戦中選手は重複して出場できない。
- (6) 2ペアでチームを編成し出場する場合
 - a. オーダーは1番から順次出場し、欠員が生じた対戦は棄権とする。
 - b. マッチを行うことができなかつた対戦は零敗したものとする。
 - c. 双方が2ペアで対戦し勝敗が同数となった場合は、合計得ゲーム数と合計失ゲーム数の差の大きいチームを勝者とし、ゲーム差が同じ時は合計得ポイント数と合計失ポイント数の差の大きいチームを勝者とする。ポイント差も同じ場合は抽選とする。
- (7) 組合せ作成にあたっては、前回大会のベスト4をシードし、その他は抽選で決定する。

7. チーム編成

- (1) 一般の部
 - a. 男子、女子ともに選手の年齢制限はしない。
 - b. 監督1名、選手8名(4ペア)以内でチームを編成することとする。ただし、選手4名(2ペア)以上でのチーム編成を認める。
 - c. 監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (2) 壮年の部
 - a. 男子、女子ともに監督1名、選手成年(35歳以上)6名(3ペア)以内、シニア(45歳以上)4名(2ペア)以内の計5ペア以内でチームを編成することとする。ただし、選手4名(2ペア)以上でのチーム編成を認める。

b. 監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。

(3) 監督の複数種別の兼任

同じ日に開催される種別の兼任はできない。

8. 参加資格

参加する選手及び監督は、当該市町スポーツ協会長が認めた者で、次の条件をみたしているものとする。

- (1) 石川県内に在住する石川県民であること。ただし、石川県内の小学校もしくは中学校を卒業し県外の大学又は専門学校に在籍している者はこの限りでない
- (2) 実施競技団体が認めるアマチュア競技者であること。
- (3) 高校生（高専1～3年）以下の児童生徒は参加できない。ただし、定時制、通信制生徒はこの限りでない。
- (4) 各季別に1人1競技とし、一般の部と壮年の部にまたがって参加することはできない。
- (5) 健康診断を受け健康であることが証明されていること。

9. 所属市町

所属市町は、次のいずれかが属する市町から選択することができる。

- (1) 居住地（大会期日3か月以前から引き続き市町に在住）
- (2) 卒業小学校もしくは中学校所在地（ふるさと選手）

※県外に居住する大学生、専門学校生にあつては、県内在住家族の居住地又はふるさと選手から選択することができる。

10. 年齢基準 選手の年齢の起算は、令和8年4月1日とする。

11. 成績採点方法および表彰

総則10及び11に定めるところによる。

12. 参加申込方法

総則12に定めるところによるほか、監督選手の変更受付については、止むを得ない事情があるときは大会当日に所定の様式で受付終了時までには届け出ること。

※変更の際は、最初に申込みのあった選手を別の種目、部門等に変更することは認められない。また、変更によって人数を増やすことは認められない。

（注）その他詳細については別途石川県スポーツ協会より各市町スポーツ協会へ通知する。

13. その他

- (1) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用のうえ必ず参加すること。
- (2) 前回大会優勝チームは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (3) 入賞チームはユニフォームを着用のうえ必ず表彰式に参加すること。

【5】 テニス競技

1. 期日 令和8年7月4日(土)・5日(日) 両日とも午前9時試合開始
2. 会場 金沢市宮城北市民テニスコート(金沢市松寺町西90番地1) Tel 076-237-6028
3. 区分及び参加人員

区分		監督	選手	合計	
正 式	一 般 の 部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9
競 技	壮 年 の 部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9

※壮年の部の選手は、男子・女子ともに45歳以上とする(年齢基準は令和8年4月1日)

4. 試合方法 トーナメント方式の団体戦
1セットマッチ(6-6タイブレーク)
5. 使用球 ダンロップフォート
6. 部門のチーム構成 一般の部 3ダブルス
壮年の部 3ダブルス
7. 附属規定
 - (1) オーダは、選手8名(最低6名)のうちから対戦ごとに適宜ダブルス3ペアを作る。
 - (2) 試合は、オーダ提出のNo. 1, No. 2, No. 3の順にコートに入ることを原則とする。
 - (3) 試合は、ポイントが2-0となった場合、その時点で第3試合は行わない。ただし、初戦のみ3試合とも行う。
 - (4) 棄権の場合は、棄権組がその試合で取得したゲーム数、例えば3ゲームの場合は3-6の負けとする。
 - (5) アクシデント等により両チームが同時に棄権により、1-1になった場合、アクシデントの試合のスコアを含め得失ゲーム数の多い方を勝ちとし、それでも決まらない時は、抽選とする。
 - (6) 天候等のやむを得ない事情により変更されることがある。
 - (7) この要項に定めない事項については現行の(公財)日本テニス協会テニスルールブック2026を準用する。
8. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
9. 成績採点方法及び表彰
総則10及び11に定めるところによる。
10. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
11. 参加上の注意
服装はテニスウェアとする。(日本テニス協会テニスルールブック2026を準用する)
12. その他
 - (1) 監督会議は、各競技会場において7月4日(土)午前8時30分より行う。
 - (2) 開始式は、監督会議後にコート上で行う。
 - (3) 選手、監督の変更は、県民スポーツ大会の総則に従い、試合当日の変更は認めない。

8. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

参加申込み締め切り後の選手および監督の変更は、特別な事情がない限り認めないこととするが、やむをえず変更する場合は、大会初日(7/11、壮年は7/12)の第一試合のコンポジションシート(エントリー用紙)を提出する際に、「参加申込者名簿(変更)」をあわせて提出する。

また、申込時に提出した「参加申込者名簿」に変更がない場合も、変更がないことを競技役員へ申出することとする。

9. チーム構成

- (1) 一般の部のチーム構成は、監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名以内とする。
但し、選手は18名まで申し込むことができ、試合毎に14名をコンポジションシート(エントリー用紙)に記入することができる。(2名以内のリベロを含む)
(13名以上エントリーする時は、リベロは2名登録しなければならない。)
- (2) 壮年の部のチーム構成は、監督1名、選手8名以内とする。

10. 参加上の注意

- (1) 参加チームはユニフォームに競技規則による番号を明示する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー、キャプテン章は規定のものを用いること。

11. その他

- (1) 組合せの結果、第3試合になったチームは、第1試合の競技役員となるものとする。
その後は試合の終わったところからこれに当たる。
- (2) 一般の部の2日目及び壮年の部は、試合のないチームが第1試合の競技役員となる。
- (3) 要項記載内容に変更が生じる場合は別途連絡する。

【7】 バスケットボール競技

1. 期 日 令和8年7月4日(土) 午前9時00分 1・2回戦
5日(日) 午前9時00分 準決勝・決勝

2. 会 場 4日(土)
一般男子・女子 いしかわ総合スポーツセンター(金沢市稚日野町北222)
壮年女子 //
壮年男子 野々市市スポーツセンター(野々市市押野2-30)
5日(日)
一般男子・女子 いしかわ総合スポーツセンター(金沢市稚日野町北222)
壮年男子・女子 //

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	マ ネ ー ジ ャ ー	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	1	1	15	18
		女子	1	1	1	15	18
	壮年の部	男子	1	1	1	15	18
		女子	1	1	1	15	18

※ 壮年の部の選手は、40歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 現行の日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
- (2) トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 競技時間は、1試合8分クォーターの32分間とする。(休憩2分・10分・2分)
- (4) 延長戦は、3分間行う。それでも勝負が決定しないときは、次の延長で累計2点を先取したチームを勝者とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

出場チームは、淡色と濃色の2セットのユニフォームを用意すること。

9. その他

- (1) 試合球は日本バスケットボール協会検定球とする。(男子7号、女子6号)
- (2) ベンチは組合せ番号の若い方を、オフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。ただし、2回戦以後は、チーム間の話し合いで変更してもよい。
- (3) 出場チームは、前のゲームのハーフタイムまでに、メンバー表をオフィシャル席に提出すること。
- (4) 出場チームは、必ず帯同審判員を1名用意すること。

【8】卓球競技

1. 期 日 令和8年8月2日（日）
2. 時 間 午前8時30分（開始式→競技開始） 受付8時～
3. 会 場 白山市若宮公園体育館（白山市徳丸町 491 電話 076-276-2415）
4. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男 子	1	6～8	9
		女 子	1	6～8	9
	壮年の部	男 子	1	4～6	7
		女 子	1	4～6	7

※壮年の部の選手は、男子・女子ともに40歳以上とする。

5. 競技上の規定及び方法

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。ただし、促進ルール、タイムアウトに関する条項は原則として適用しない。試合は初戦は11本3セットで5番（壮年の部は3番）まで行う。初戦以降は11本5セットで3点先取で行う（壮年の部は2点先取）試合球は40mm 公認球を使用。
- (2) 各種目ともトーナメント方式で試合を行い順位を決定する。但し、3位決定戦は行わない。表彰は1、2、3、3位とする。
- (3) 前回大会ベスト4（1、2、3、3位）をシードする。ただし、第3、第4シードは全大会のランキングを適用します。
- (4) オーダー編成は次のとおりとする。単・複を兼ねることはできない。
 - ◇ 一般の部男子・女子 1複4単 ①単(7-) ②単(7-) ③複(7-) ④単(7-) ⑤単(7-)
 - ◇ 壮年の部男子・女子 1複2単 ①単(40歳以上) ②複(40歳以上) ③単(40歳以上)

6. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

7. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

8. 参加申込方法

総則12に定めるもののほか次による。

- (1) 選手変更がある場合は、本競技の開始式前までに、一般の部・壮年の部とも当該市町スポーツ協会長の確認印による文書を提出するものとする。但し、一般の部・壮年の部の相互間の変更は認めない。
- (2) ふるさと選手制度 → 市・町による県民スポーツ大会申込時に行うものとする。

9. 参加上の注意

- (1) 選手は1人1種目に出場するものとする。背中に付けること。
- (2) 出場する選手は、個人名、市町名のゼッケンを背中に付けること。

【9】体 操 競 技

競 技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前9時00分
2. 会 場 金沢市 金沢大学体育館（ 金沢市角間町 ）
3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
正式競技	男子	1	12	13
	女子	1	7	8

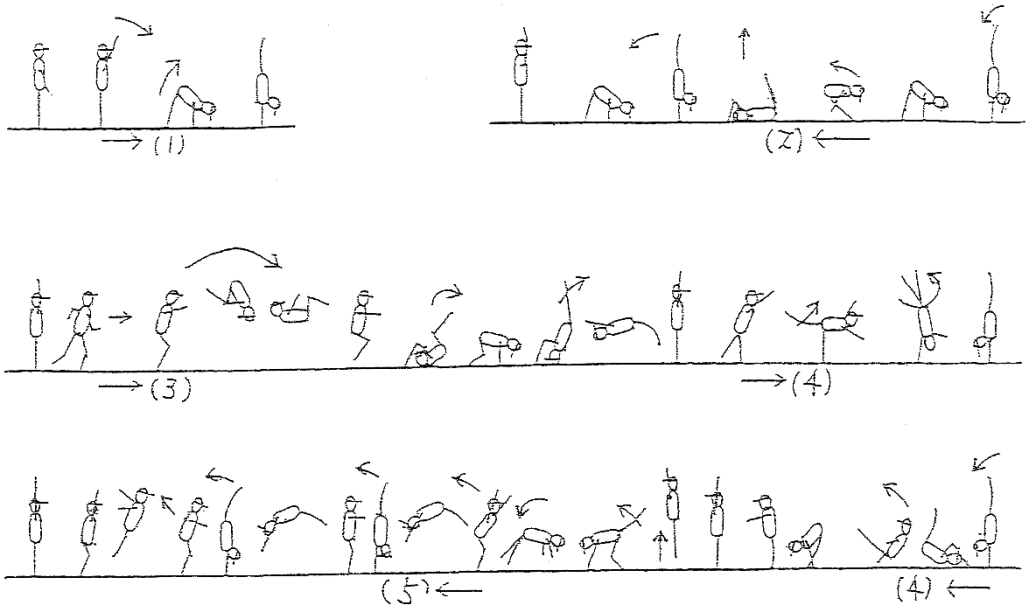
※ 体操競技は、5名のベスト3とする。団体体操は5名で演技する。

4. 競技上の規定及び方法
 - (1) 男子は体操競技（マット、鉄棒、跳箱の3種目の規定問題）及び団体体操（第2ラジオ体操）を行い、両方の合計点により順位を決める。規定問題については、別に定める。
(体操競技と団体体操の選手が重複してもよい。)
 - (2) 女子は団体体操（第2ラジオ体操）を行う。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 成績採点方法及び表彰
 - (1) 成績採点方法
 - ア 体操競技は、各種目毎にそのチームの上位3名の合計点を集計する。
(10点×3名×3種目＝90点満点)
 - イ 団体体操は、30点満点とする。
 - (2) 表 彰
チーム表彰（1位～3位）、個人総合（1位～3位）、個人種目別（1位～3位）。
ただし、女子はチーム表彰のみ。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
なお、止むを得ず選手変更・棄権する場合は、7月24日（金）午後5時までに（必着）、市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県体操協会に変更届を提出すること。

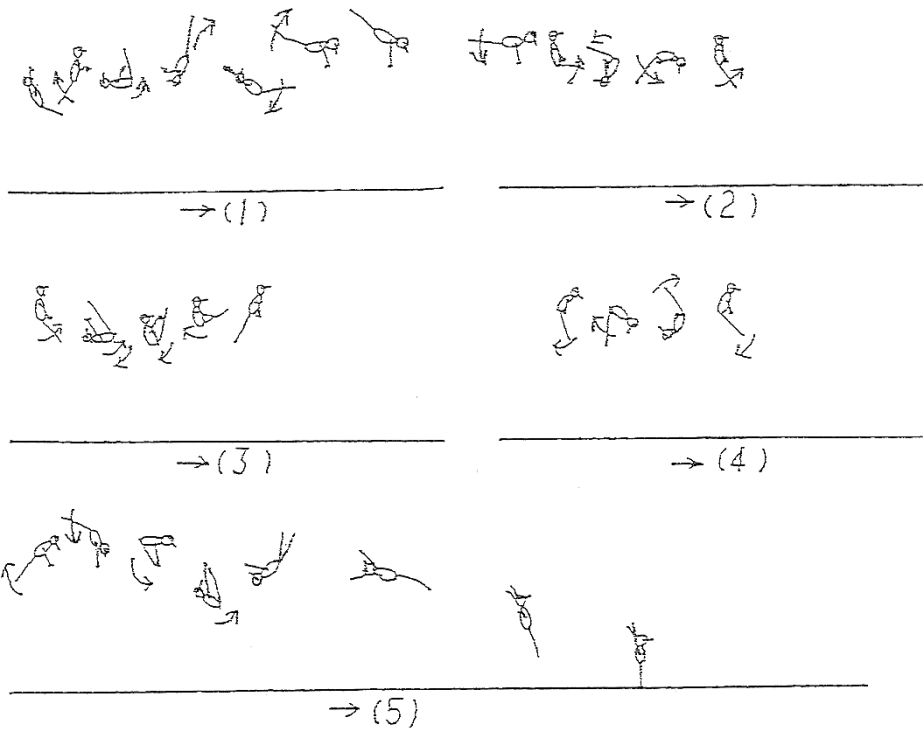
8. その他

- (1) 体操競技の跳箱については、復行を認めない。
 - (2) 団体体操の音楽は、各チームで準備すること。
 - (3) 体操競技規定集 (男子) ※ 「 」は配点
- ◎ チームは、同一の服装の同色のもの出場しなければならない。
服装違反に対し0.30の減点。
- ◎ マット (幅1m20以上、長さ18mのマット上で行う)
- ① 「1.5」伸腕屈身開脚倒立 (静止)
 - ② 「1.0」伸膝後転倒立～直立
 - ③ 「3.0」助走 (2, 3歩) ～前方かかえ込み宙返り～前転～頭はねおき転回
 - ④ 「1.5」片足出し～正面水平バランス (静止) ～1/2ひねり倒立 (瞬時) ～伸膝前転～直立
 - ⑤ 「3.0」両足踏切り～ロンダード～後転とび (2回連続) ～その場とび上がり～着地
- ◎ 鉄 棒 (高さ2m55)
- ① 「3.0」懸垂前振り出し～後方振り上がり (30° 以上)
 - ② 「1.5」後方支持回転～
 - ③ 「1.0」短振り上がり～
 - ④ 「1.5」前方支持回転～
 - ⑤ 「3.0」後ろ振り上げ～開脚足裏支持～前振りとびおり
- ◎ 跳 箱 (1m20程度の高さ)
- 前転とび
- 第1飛躍 「3.0」
- 第2飛躍 「7.0」
- △ 高さは跳箱より1m以上
- △ 飛距離は1馬身 (1m60) 以上

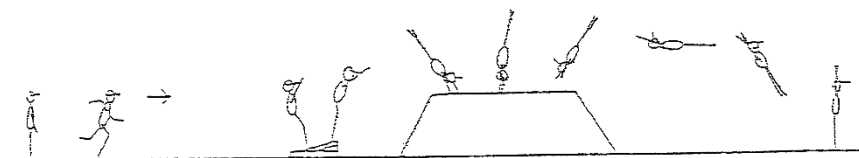
◎ マット



◎ 巻 巻



◎ 跳 箱



トランポリン

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時

2. 会 場 金沢市 金沢市総合体育館第2競技場 (金沢市泉野出町3丁目8番1号)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正式 競技	一般の部	男子	1	5	6
		女子	1	5	6
	壮年の部	男子	1	5	6
		女子	1	5	6

4. 競技上の規定及び方法

(1) 公益財団法人日本体操協会 トランポリン シヤトル競技規則による。

一部、次の石川県ルールを適用する。

- ・オーダー用紙は、対戦ごとにその対戦前までに提出すること。(オーダー変更は認める)
- ・代表決定戦には補欠選手を含むすべての選手が出場権を有する。

(2) 団体競技

ア 一般の部・壮年の部、男子・女子ともに、1チーム4名。(但し、3名で団体成立)

1試合は4対戦とし、引き分けの場合は代表決定戦を行う。

イ 得点競技とし、トーナメント方式で行う。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

壮年の部は、41歳以上。(但し、一般の部の選手登録が4名フルエントリーでなければならない。)

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

(1) 参加チームは必ずユニフォーム(上下)を統一し着用すること。

また、胸に市町名(正式名称)をつけること。(ゼッケンの場合、横25cm×縦15cm)

(2) 監督はシヤトル競技審判の有資格者か、当該年度、シヤトル審判員講習会に参加受講した者。

【10】 剣 道 競 技

1. 期 日 令和8年6月28日(日) 午前9時
 2. 会 場 石川県立武道館 剣道場
 (金沢市小坂町西8-3 TEL 076-251-5721)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
正 式 競 技	一般の部	男子	1	9
		女子	1	4
	壮年の部	男子	1	4
		女子	1	1
				2

※壮年の部の選手は、男子40歳以上、女子35歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 全日本剣道連盟試合及び審判規則、同細則による。
 (2) 一般の部男子、女子試合、壮年の部男子試合
 (ア) 試合は種別ごとの団体トーナメント方式とし、①勝者数②取得本数の順に多い方を勝ちとする。
 (イ) 試合時間4分、3本勝負、勝負のつかない場合は引き分けとする。
 (ウ) 同点、同本数の場合は、その試合に出場した選手の代表により代表戦を行う。(1本勝負とし、試合時間は4分とし、時間内に勝負が決しないときは3分を区切り延長戦を行い、勝負の決するまで行う。)
 (エ) 3位決定戦は行わない。
 (オ) チームの編成
 A) 一般の部男子、出場選手7名、オーダーの編成は登録選手9名の中から選出する。ただし、先鋒から年齢順とする。
 B) 一般の部女子、壮年の部男子は出場選手3名、オーダーの編成は先鋒から年齢順とする。ただし、補欠と変更した選手は以後の試合に出場できない。
 (3) 壮年の部女子試合
 (ア) 試合は個人トーナメント方式とする。
 (イ) 試合時間4分、3本勝負、勝負のつかない場合は3分を区切り延長を行い、勝負の決するまで行う。
 (ウ) 3位決定戦は行わない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

- (1) 選手は、一般財団法人石川県剣道連盟の登録会員であること。
 (2) 本年度県警剣道特練員に指定された者は出場できない。
 (3) 一般の部男子、女子については年齢、段位制限なし。壮年の部男子においては段位制限なし。壮年の部女子においては段位制限なし、出場選手1名とする。
 (4) 一般の部男子においては4名以上。一般の部女子および壮年の部男子においては2名以上の選手出場の場合のみ参加できる。(出場選手に欠員が生じた場合には、一般男子は、次鋒・副将・中堅の順に欠員とし、一般女子及び壮年男子は中堅を欠員としてオーダーを編成する。)
 (5) 一般の部、壮年の部の選手を兼ねることは出来ない。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権の締め切り日等

- (1) 締切日 令和8年6月26日(金) 午後5時
- (2) 提出先 選手変更・棄権の場合は、所定の様式により市町スポーツ協会を通じ、(公財)石川県スポーツ協会及び一般財団法人石川県剣道連盟事務局宛に提出するものとする。

【11】柔道競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時30分 開場 午前8時00分
 2. 会 場 金沢市 石川県立武道館 柔道場
 (石川県金沢市小坂町西8番地3 TEL 076-251-5721)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正式競技	一般の部	男子	1	1	8	10
	壮年の部	男子	1	1	6	8

※壮年の部の選手は、35歳以上(2026/4/1時点)とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 試合は、一般の部5人制、壮年の部3人制で点取り方式による団体戦で行う。
- (2) 選手の配列は、大将より高段者順(後ろ詰め)とし、試合毎にオーダーの変更ができる。
- (3) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定で実施し、優勢勝ちの判定基準は「僅差」以上があったときとし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- (4) 試合時間は予選、決勝とも3分とする。
- (5) 試合方法
 - ア 予選は、一般の部・壮年の部とも2ブロックでのリンク方式で行う。
(なお、壮年の部においては、参加チーム数によってリーグ戦もありうる)
決勝は、一般の部・壮年の部ともトーナメント戦とする。
 - イ (一般の部) 決勝トーナメント進出は、各ブロックの上位4チームとする。
(壮年の部) 決勝トーナメント進出は、各ブロックの上位2チームとする。
 - ウ 決勝トーナメント戦の対戦は、予選の順位を考慮し、決定する。
- (6) 勝ちチームの決定は、以下の順で行う。
 - ア 両チーム間で勝数の多い方を勝ちとする。
 - イ アにおいて同数の場合は、勝ちの内容によって決定する。
 - ウ 予選においてア・イが同内容の場合は、「引分」とする。
 - エ 決勝トーナメントにおいてア・イが同内容の場合は、代表1名による代表戦を行い、得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)により、勝敗を決する。
- (7) 予選(リンク方式又はリーグ戦)における順位の決定は、以下の順で行う。
 - ア 全試合における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - イ アにおいて同じ場合は、勝ち点の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、勝ち点の内容により決定する。
 - エ ウにおいて同等の場合は、負け数とその内容により決定する。
 - オ エにおいて同等の場合は、抽選によって決勝への出場を決定する。
- (8) 出場者は、柔道衣に所属(市町)を示すゼッケンを縫い付けること。
 - ア 苗字(姓)は上側2/3、市町名は下側1/3とする。
 - イ 書体は、太いゴシック(または楷書)で黒色とする。
 - ウ サイズは縦25cm~30cm、横30cm~35cmの規定の大きさとする。
 - エ ゼッケンのない選手は、試合に出場できない。
- (9) 試合当日の選手変更は、一切認めない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手の年齢は、一般の部は、年齢制限なし。
- (2) 同一選手が、一般の部、壮年の部の両方にエントリーすることはできない。
- (3) 各市町は、「一般の部」と「壮年の部」を選択、またはその両方に出場することができる。
- (4) 大学・専門学生の出場は、一般の部2名以内とする。
- (5) 選手の段位は5段以下とし、大会期日3ヶ月前以前から当該市町に居住している者。
- (6) 県外大学生・専門学生、過去5年間全日本柔道選手権大会ブロック(地区)予選出場経験者は、出場できない。
- (7) 当該年度全日本柔道連盟に登録済みの者。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

- (1) 一般の部の決勝トーナメント戦の1回戦敗者は5～8位、準決勝敗者は3～4位として順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
- (2) 壮年の部の3位・4位の順位決定戦は行わず、準決勝敗者に同順位として得点を配分する。また、ブロック3位のチームを5位・6位とし、順位決定戦は行わず、同順位として得点を配分する。
但し、予選がリーグ戦になった場合は、出場チームの順位をすべて決定し、得点を与える。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. その他

(1) 抽選基準

一般の部・壮年の部ともに令和7年度(第77回大会)の1位、2位を予選においてブロックを分ける。

(2) 試合方法

申し込み後(抽選会終了後)に、棄権チームが出た場合は、決勝トーナメント出場に関しての公平さを保つため、棄権チームを除き、残りのチームを番号の小さいほうに詰め予選リンクの対戦を組みなおし、試合を実施する。

(3) 審判員

参加チームは必ず帯同審判員1名以上を選出し、派遣すること。

帯同審判員については審判割にも影響があるため、原則、最後まで残ること。

【12】 相 撲 競 技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前10時00分
2. 会 場 能美市物見山総合運動公園相撲場（能美市辰口町1）
3. 参加人員

区 分			監 督	マネージャー	選 手	合 計
正式競技	一般の部	男子	1	1	9	11

4. 競技上の規定
 - (1) 競技規定は、公益財団法人日本相撲連盟の「競技会規程」による。
5. 競技方法及び選手編成
 - (1) 競技方法
 - 1) 団体戦（正式競技）
予選3回戦を行い、勝数得点により優秀8団体を決定し、トーナメント戦方式で優勝を決定する。なお、第3位決定戦を行う。
 - 2) 個人戦（オープン競技）
参加申込者全員を選手の年齢基準にもとづき、種別（①青年、②壮年、③成年）に区分し、種別ごとにトーナメント戦方式で優勝を決定する。なお、第3位決定戦については行わない。
 - (2) 選手編成
 - 1) 団体戦（正式競技）
5人制（正選手5名、交代選手2名、予備選手2名）とする。
・先 鋒：青年もしくは壮年
・二 陣：青年もしくは壮年
・中 堅：成年
・副 将：成年
・大 将：成年
・交 代：2名（先鋒・二陣で1名。中堅・副将・大将で1名）
・予 備：2名（先鋒・二陣で1名。中堅・副将・大将で1名）
 - 2) 個人戦（オープン競技）
参加申込者全員を選手の年齢基準にもとづき、種別（①青年、②壮年、③成年）に区分する。
6. 参加資格及び選手の年齢基準
 - (1) 参加資格
 - 1) 総則9に定めるもののほか次による。
 - 2) 大学の相撲部に在籍（会員登録中の者）している者は、大会に参加できない。
 - 3) 先鋒、二陣は、青年もしくは、壮年とする。ただし青年のうち、次のア及びイに該当する者は、団体戦、個人戦とも成年に出場のこと。なお、壮年については、適用しないものとする。
ア 東日本学生相撲連盟、西日本学生相撲連盟に会員登録中の者及び会員登録期間を満了した者。
イ 大学を中途退学した者のうち、在学中に東日本学生相撲連盟、西日本学生相撲連盟に会員登録していた者については、退学した年度に限り、団体戦、個人戦とも成年に出場のこと。
 - 4) 「ふるさと選手」の出場については、該当者本人と確認するとともに居住地などの関係団体と協議し、二重申込みを防止すること。
 - (2) 選手の年齢基準
 - 1) 先鋒、二陣は、青年（1996年4月～2008年3月以前に生まれたもの）もしくは、壮年（1986年3月以前に生まれたもの）とする。
 - 2) 中堅、副将、大将は、成年（年齢制限なし）とする。
7. 成績採点方法及び表彰
 - (1) 総則10及び11に定めるところによる。
8. 参加申込方法
 - (1) 総則12に定めるところによる。
 - (2) 参加申込書に記載されていない選手は、出場できない。
 - (3) 参加申込書提出後の選手及び監督の変更については、「総則」12（3）にもとづき、総監督会議までに所定の書式（参加選手変更届出書）で、公益財団法人石川県スポーツ協会、一般社団法人石川県相撲連盟に届け出たものにより認める。

【13】 弓 道 競 技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前9時
2. 会 場 金沢市 石川県立武道館弓道場（金沢市小坂町西8-3 TEL 076-251-5721）
3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	チー ム	選 手	補 欠	参加人数	
正 式 競 技	一般の部	男子	1人	2チーム	6人	2人	9人
		女子	1人	1チーム	3人	1人	5人
	壮年の部	男子	1人	1チーム	3人	1人	5人
		女子	1人	1チーム	3人	1人	5人

※ 壮年の部の選手は、男子・女子ともに35歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技実施要項及び全日本弓道連盟競技規則による。
- (2) 競技要項
 - ① 競技の種目 近的競技
射距離28m、直径36cm霰的、立射（順位決定戦は坐射）
 - ② 競技の種類 団体競技
1チーム3名とするが、2名でも団体として認める。ただし、事故等により1名となった場合は団体として認めない。
 - ③ 競技の種別
一般の部男子、一般の部女子、壮年の部男子、壮年の部女子、以上4種別とする。
 - ④ 競技の方法
一般の部の競技は各自4射2回（男子は6名48射・女子は3名24射）行い、壮年の部の競技も各自4射2回（男子は3名24射・女子は3名24射）行い、それぞれの中数の合計により順位を決定する。ただし、同中の場合、優勝決定戦は各自1射による競射。それ以外は的中内容（A.1回戦、2回戦的中上位（一般男子は2チーム合計）と同じ場合、B.チームで的中の多い選手を有する方を上位とする）によるものとし、的中内容が同じ場合は、各自1射ずつ射を行い、その的中により順位を決定する。
- (3) 選手変更
変更する選手を、石川県民スポーツ大会総監督会議終了時まで、選手変更届を当該市町体育・スポーツ協会長より、公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県弓道連盟に届け出るものとする。また、選手の変更に当たっては、同一種別で立順の変更はできない。
- (4) 選手交代
選手交代は大会当日、所定の様式（様式3）により、監督会議前に大会総務委員長まで届けるものとする。競技開始後（監督会議終了後）の交代は認めない。
- (5) 大会役員及び競技役員は、選手あるいは監督を兼ねることができる。
- (6) 監督は、審判委員あるいは進行委員に異議申し立てができる。ただし、的中判定は異議申し立てできない。（異議の上申者は、矢を抜かないうちに、また射場の事故については立が替わらないうちに行わなければならない。）

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

各自予備矢2本を持参すること。

【14】 バドミントン競技

1. 期 日 令和8年7月4日(土) 一般・壮年の部 午前9時

2. 会 場 一般・壮年の部 金沢市総合体育館(金沢市泉野出町3-8-1 Tel076-247-0088)

3. 区分及び参加人員

区 分		監督	コーチ	マネージャー	選手	合計	
正式 競 技	一般の部	男子	1	1	1	7	10
		女子	1	1	1	7	10
	壮年の部	男子	1	1	1	7	10
		女子	1	1	1	7	10

4. 競技上の規則及び方法

- (1) 2026年度日本バドミントン協会競技規則によるが、ポイントについては全試合21点3ゲームのラリーポイント制とする。
- (2) 全区分、トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 一般の部については、2複、1単とする。
(試合順は、複①、単①、複②とする)
ア 選手は単複兼ねられない。
イ 選手5名そろわないときはチームとして認めない。
- (4) 壮年の部については、男女とも次のA、B、C区分の3複によるチーム構成とする。
A: 40歳以上
B: 45歳以上
C: 50歳以上
(A・B・Cの試合順については、本部が定める。)
ア 選手6名そろわないときはチームとして認めない。
- (5) ア 全区分、前年度日本シングルのランキングベスト10以内の選手は出場できない。
イ 前年度国体選手は1市町より1名のみエントリーできる。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは選手を兼ねることができる。
- (7) 初回戦は全試合行うこととする。
- (8) 審判は主審、線審とも相互審判制とする。
- (9) シャトルコックについては本部より支給する。
- (10) ウェア(上着)の背面には市町の表示を行うこと。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。
全区分、大学生の学連登録者の出場は認めない。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

【15】ソフトボール競技

1. 期 日 令和8年7月4日（土） 午前9時より
7月5日（日） 午前9時より
2. 会 場 一般男子・一般女子 北部公園ソフトボール場・多目的グラウンド
(金沢市忠縄町)
壮年男子・壮年女子 金沢市宮専光寺ソフトボール場
(金沢市専光寺町レ3番地5)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	1	15	17
		女子	1	1	15	17
	壮年の部	男子	1	1	15	17
		女子	1	1	15	17

※ 壮年の部の選手は、男子40歳以上、女子35歳以上とする。(2026年4月1日現在)

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルルールで行う。
- (2) 5回以降、7点差をもってコールドゲームとする。
- (3) 一般は、90分を超えて同点の場合、2イニングタイブレークを行う。
- (4) タイブレークが終わって同点の場合、抽選によって勝敗を決める。
- (5) 壮年は90分を超えて新しいイニングに入らない。同点の場合、抽選によって勝敗を決める。
- (6) トーナメント戦で優勝チームを決め、3位決定戦は行わない。
- (7) 一般の部は、男女とも年齢制限を行わない。
- (8) 一般の部は金属スパイク及びセラミック製スパイクの使用を認めるが、壮年の部は使用を禁止する。
- (9) 帯同審判員制度を採用し、出場チームは指定試合の塁審を行う。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

監督・コーチが選手を兼ねる場合、15名の枠の中で選手登録をしなければならない。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

選手は、背番号と胸番号（6cm以上12cmまで）を付けること。

また、ユニフォームは統一すること。

9. 選手変更について

選手変更する場合は、大会初日の試合開始1時間前までに、各市町スポーツ協会の確認を受け、(一社)石川県ソフトボール協会に変更届(参加申込書)を提出すること。

(石川県スポーツ協会へは(一社)石川県ソフトボール協会より提出します)

10. その他

全種別とも検定ゴム12インチ球を使用し、主催者が準備する。

【16】 ハンドボール競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時30分 競技開始

2. 会 場 金沢市総合体育館(住所 金沢市泉野出町3-8-1 電話 076-247-0088)

3. 区分及び参加人員

区 分		監督	役員	選手	合計
正式競技	男子	1	4	16	21
	女子	1	4	16	21

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 令和8年度日本ハンドボール協会競技規則による。ただし、試合時間は、20分(10分)20分とする。
- (2) トーナメント方式とし、同点の場合は、7mTC(3人)を行う。延長戦・3位決定戦は行わない。
なお、参加チームが3チーム以下の場合はリーグ戦とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

【17】 ラグビーフットボール競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前9時

2. 会 場 正式競技・公開競技
金沢市 金沢市営競技場
(金沢市富樫 3-8-10 TEL 076-280-0223)

3. 区分及び参加人員

区 分			監督	コーチ	マネージャー	選手	合計
正式競技	一般の部	男子	1	1	1	14	17
	壮年の部	男子	1	1	1	14	17
公開競技	一般の部	女子	1	1	1	14	17

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度(公財)日本ラグビーフットボール競技規則に準ずる。
- (2) 7人制
- (3) トーナメント方式(前回大会、1・2位はシードする)
- (4) 7分ハーフ(7分-3分-7分)
- (5) 試合中の選手の交替は、前後半を通じて6名以内とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

※ 壮年の部は40歳以上(壮年は昭和61年4月1日以前に生まれた者とする)。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

参加チームはユニフォームに競技規則による背番号をつけること。

9. その他

参加チームはタッチジャッジ1名を用意すること。

今回は、公開競技として女子の7人制ラグビー競技も実施する。

【18】 自転車競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前7時

2. 会 場 内灘町 石川県立自転車競技場
(河北郡内灘町宮坂に458-1 Tel 076-286-1533)

3. 区 分

区 分		種 目	監督	選手	予備登録	合計
正式競技	一般男子	4km団体追抜	1	4	1	14
		1kmTT (ロードレーサー)		2		
		1kmTT (トラックレーサー)		2		
		400m速度競争 (ロードレーサー)		2		
		スクラッチ (4km) (ロードレーサー)		2		
公開競技	一般男子	1kmTT (トラック・ロード)		2		4
	一般女子	500mTT (トラック・ロード)		2		

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 日本自転車競技連盟規則及び本大会特別規則にて行う。なお競走車規格についても同様とする。
- (2) 市町対抗とし、1人2種目(団体競技含)、1種目2名以内とする。
- (3) 参加人数により予選を行う場合もある。団体追抜は競技者4名をもって行う。
ただし、3名にても可とする。(予備登録1名可)
- (4) 公開競技のタイムトライアルは、トラックレーサーかロードレーサーのどちらかを選択し明記する事。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

- (1) 各種目1位より6位まで6・5・4・3・2・1点とする。予選は採点しない。
- (2) 団体追抜は1位より6位まで8・6・4・3・2・1点とする。
- (3) 各種目3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

- (1) 車体は、ロードレーサーの部はロードレーサーとし、トラックレーサーの部はトラックレーサーとする。またタイムトライアルにおいては、ブルホーンタイプ・DHバーの使用も可とする。
- (2) クリップバンドの装着及びビンディングペダルの使用は自由とする。
- (3) ギアはロードレーサーはフリーホイールとし、トラックレーサーは固定ギヤとしギア比は自由とする。
- (4) ブレーキは2個の独立したものをつける。(※トラックレーサーは不要とする。)
- (5) 荷台、泥よけ、スタンドは取り外しておくものとする。
- (6) DHバーの使用は、タイムトライアルのみ使用可能とする。他の競技での使用は認めない。
DHバーを外せない場合は取り付けたまでもよいが、使用は禁止する。
- (7) ロードレーサーの部は、シフトレバーの操作を可とする。
- (8) 1kmTT及び4km団体追抜きは、参考タイムを必ず記入すること。

【19】 サッカー競技

1. 期 日 令和8年7月4日・5日（土・日） 午前9時00分
2. 会 場 一般A 金沢市 金沢市スポーツ交流広場（金沢市磯部町）
 一般B 内灘町 内灘町サッカー競技場（河北郡内灘町宮坂ぬ）
 壮 年 金沢市 金沢市営球技場（金沢市富樫）※7月4日のみ
 金沢市 金沢ゴーゴーカレースタジアム（金沢市磯部町）

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正式競技	一般の部	男子	1	20（19）	21（20）
	壮年の部	男子	1	20（19）	21（20）

※監督は選手を兼ねる事ができ、この場合、他の選手登録は19名とする。

※壮年の部の選手は、2026年4月1日現在40歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。
 ただし、一般の部では、予め交代選手リストに記載された9名は、前・後半を問わず交代することができる。また、壮年の部では予め交代選手リストに記載された9名を限度として「再交代」を採用する。
- (2) 試合はトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 組合せは、開催地チームと前回優勝チームをシードし、県民スポーツ大会委員会で決定する。
- (4) 競技時間は、一般の部は50分とし、壮年の部は40分とする。
- (5) 時間内に勝敗が決しないときは、ペナルティーマークからのキックにより、次選進出チームを決定する。ただし、決勝戦においては10分間の延長を行い、それでも決しない場合は両者優勝とする。
- (6) 天候等でやむなく試合が中止となる場合は、前半を終了している場合は得点の多いチームが次戦に勝ち上がり、前半を終了している場合で同点または前半が終了していない場合は抽選により次選へ勝ち上がるチームを決定する。
- (7) 退場を命じられた選手は、次の1試合を出場停止とする。以降の処置については、大会本部で決定する。また、大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込み方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

- (1) 各チームは、フィールドプレーヤー及びゴールキーパーそれぞれ、色彩の異なる正副2種類のユニフォームを登録し、必ず携行しなければならない。なお、フィールドプレーヤーとゴールキーパーのユニフォームは異なる色でなければならない。
- (2) 各チームは、必ず帯同審判員2名を登録し、主催者の要請があるときは、審判員を出さなければならない。

9. マッチ・コーディネーション・ミーティング

マッチ・コーディネーション・ミーティングは行わないので、該当チームの代表者は、フィールドプレーヤー及びゴールキーパーのユニフォームの色を事前に相手チームと調整しておくこと。

10. その他

- (1) 使用球は、検定5号とする。（一般・壮年とも450g）
- (2) チームで出したゴミは、責任をもって始末すること。

【20】 馬術競技

1. 期 日 令和8年6月14日（日） 午前7時～
2. 会 場 金沢市 石川県馬事公苑（金沢市八田町西1 TEL 076-258-5740）
3. 区 分
 - (1) 公開競技 男子・女子
 - (2) 種 目 第 1 競技 馬場馬術競技 第3課目A
第 2 競技 馬場馬術競技 第2課目C
第 3 競技 馬場馬術競技 第2課目B
第 4 競技 障害飛越競技 70
第 5 競技 障害飛越競技 90
第 6 競技 障害飛越競技 100
第 7 競技 障害飛越競技 M-D
第 8 競技 障害飛越競技 M-C
第 9 競技 障害飛越競技 50
第10 競技 ジムカーナ
4. 競技上の規定及び方法
日本馬術連盟の規程を準用する。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 表 彰
各種目3位までを表彰する。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。

【21】 ローイング競技

1. 期 日 令和8年6月27日(土) 午後1時30分

2. 会 場 津幡町 石川県津幡漕艇競技場(河北郡津幡町川尻ほ69 Tel 076-289-4390)

3. 区分及び参加人員

区 分	種 目	監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正 式 競 技	男 子	ナックルフォア	1	1	5～7以内	45以内
		舵手付フォア	1	1	5～7以内	
		舵手付クオドルプル	1	1	5～7以内	
		ダブルスカル(2クルー)	2以内		3×2以内	
		シングルスカル(5クルー)	5以内		1×5以内	
	女 子	ナックルフォア	1	1	5～7以内	36以内
		舵手付クオドルプル	1	1	5～7以内	
		ダブルスカル(2クルー)	2以内		3×2以内	
シングルスカル(5クルー)		5以内		1×5以内		

※監督・コーチは兼務可とし、監督は男女別で3クルーまで兼任可

4. 競技上の規定及び方法

日本ボート協会競漕規則による。

距離 1,000m ただし、ナックルフォア種目は500m

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

各種目の第1位から第3位までを表彰する。

対抗競技のため各種目の得点は、1位8点、2位6点以下1点減点方式で6位まで入賞とし、入賞以外の参加クルーには参加点1点を加え、総点数で総合順位を決定する。ただし、ダブルスカル種目は入賞、参加点ともに得点を3倍、フォア種目、クオドルプルは5倍とする。同一種目で複数入賞は、上位2クルーまでとし決勝進出市町で順位を繰り上げる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

ナックルフォア以外は自艇参加とする。

9. 選手変更及び棄権について

参加申込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、当日、受付時に所定の変更届を提出すること。また、コピーを石川県スポーツ協会に必ず提出すること。(県スポーツ協会への提出は競技終了後3日以内とする。)

【22】 スポーツクライミング競技

1. 期 日 令和 8年 6月 21日 (日)
受付 8:30 ~ 開会式 9:00 表彰式・閉会式 12:30
2. 会 場 医王山スポーツセンター 外部リード壁
石川県金沢市田島町よ27甲 ※会場への問い合わせはしないこと

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手
一般の部	男子	1	1チーム 2人
	女子	1	1チーム 2人
壮年の部 (50歳以上)	男子	1	1チーム 2人
	女子	1	1チーム 2人

※ 1チーム2名が揃わない場合は参加を認めない。選手と監督の兼任可

4. 競技上の規定及び方法

全員、トップロープ競技を行う。個人の最高到達点にて順位点数を付加し、チーム合計点を
得点としてチーム順位を決定する。

競技は1ルートの競技時間を5分とし、各競技者は2ルートを登攀して順位をつけることとする。

競技開始時間は以下の通りを目安とする。

一般の部 男子9:30~ 女子10:15~ 壮年の部 男子11:00~ 女子11:45~
競技終了後は速やかに競技場から退出すること。競技場には競技者のみ入場可とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

チーム戦とし、区分別に市町3位までを表彰する。

男女別に成年・壮年を合計した総合(市町)3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

選手変更・棄権は 6月12日(金) 17時までに届け出るものとする。

8. 参加上の注意

クライミングシューズを持参すること。スニーカー等は不可。持っていない者は500円で
レンタルが可能。その際は靴下を持参すること。(数に限りがあるため事前に申し込むこと)

【23】 セーリング競技

1. 期 日 令和8年7月19日（日） 午前8時30分
2. 会 場 羽咋市 石川県滝港マリーナ（羽咋市滝町レ部 101 番地）
3. 区分及び参加人員

区 分			監 督	選 手	合 計
正式 競技	一般の部	男子	1	2	3
	壮年の部	男子	1	1	2
公開競技			個人競技		

※1. 正式競技には女子の参加を認めるが、男子の得点とする。

※2. 壮年の部の選手は、40歳以上とする。

種 目

- (1) 一般の部：シングルハンダー級2艇をもって1チームとする。
- (2) 壮年の部：シングルハンダー級を使用する。
- (3) 公開競技：日本セーリング連盟2026年度ヤードスティックナンバー記載の艇種及びレース委員会の認めた艇種とする

4. 摘要規則

2025-2028 JSAF 競技規則、日本セーリング連盟付則、クラス規則及び帆走指示書による。

5. 参加資格

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権について

選手変更または棄権する場合は、所定の様式で、市町スポーツ協会を通じ公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県セーリング連盟事務局あてに7月10日（金）午後5時までに提出すること。ただし、当日やむなく選手を変更する場合は、受付時に所定の変更届により選手の交代を認める。

【24】 ライフル射撃競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日）午前9時
2. 会 場 金沢市 医王山ライフル射撃場（金沢市田島町よ27甲 TEL 076-229-1591）
3. 区分及び参加人員
 - (1) 公開競技 男子・女子
 - (2) 種 目 50mライフル伏射60発競技（FR/R60PRMW）
50mライフル三姿勢60発競技（FR/R3×20MW）
10mエア・ライフル男子立射60発競技（AR60）
10mエア・ライフル女子立射60発競技（AR60W）
エア・ピストル60発競技（AP60）
エア・ピストル60発競技（AP60W）
4. 競技上の規定及び方法
日本公式ライフル射撃競技規則による。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 表 彰
総則11に定めるところによる。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。

【25】 クレー射撃競技

1. 期 日 令和8年6月20日(土) 午前8時00分(壮年の部)
21日(日) 午前8時00分(一般の部)
2. 会 場 加賀市 加賀散弾銃射撃場(加賀市分校町ム12-67 Tel 0761-74-1476)
3. 区分及び参加人員

	区分	監督	選手	合計
正式 競 技	一般の部	1	2～4	2～5
	壮年の部	1	2～6	2～7

※壮年の部の選手は、55歳以上とする。

※女子選手の参加を認めるが、男子の得点とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技はトラップ、スキートともジャパンルールに準ずるセットにて実施する。
- (2) 一般の部において、
 - ・市町とも種目を問わず2名から4名1チーム。
 - ・参加者の年齢は問わない。壮年の部において、
 - ・市町とも種目を問わず2名から6名1チーム。
 - ・55歳未満の選手には3点の減点をする。
 - ・70歳以上79歳未満の選手には3点、80歳以上の選手には6点を加点する。
- (3) 1人の選手が出場できるのは、トラップ、スキートのどちらかの1部門・1種目に限る。
- (4) 一般の部、壮年の部とも、1選手75ヶ撃の上位2名の合計点で競う。
- (5) 大会当日の出場部別・種目の変更、出場選手の変更は認めない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

石川県クレー射撃協会登録者。〔登録は6月5日(金)までをお願いします。〕

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところほか次による。

壮年の部において、55歳未満で出場する選手の成績は個人表彰の賞典外とする。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところほか次による。

選手変更及び棄権届の締め切りは、6月19日(金)とする。〔事務局にもご連絡お願い致します〕

8. 参加上の注意

銃砲所持許可証及び火薬類譲受許可証携帯のこと。

9. その他

装弾は当日射場にて購入可能です。

【26】レスリング競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 計 量 8時30分
開始式 9時30分
2. 会 場 志賀町 志賀町総合武道館 (羽咋郡志賀町町へ1-1 TEL 0767-32-3777)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手	合 計	
正式 競技	男 子	個人対抗	1	1	1 2	1 4
公開 競技	女 子	個人対抗			4	4

※女子の監督・コーチは男子の監督・コーチが兼ねるものとする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) (公財)日本レスリング協会競技規則による。
- (2) 個人戦男子6階級、女子2階級によるフリースタイル・直接消去方式(トーナメント方式)で実施する。※ただし出場3名の場合は、リーグ戦で実施する。
- (3) チーム構成
男子(正式競技)、57kg級・65kg級・74kg級・86kg級・97kg級・125kg級
女子(公開競技)、53kg級・62kg級において、各市町から、各階級2名が出場できる。
※上記の階級は、国スポの実施階級により変更の場合がある。
- (4) 本大会は、当日計量であることを配慮し、各階級+2kgまでを合格とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

階級ごとに下記の得点を与える。ただし、同市町から2名が入賞した場合は上位1名のみの得点とする。

1位8点 2位7点 3位5.5点 5位2.5点

合計点の多い市町より順位を決定する。合計点が同数の場合は、上位入賞の多い市町が上位になる。さらに同じ場合は、勝点の合計が多い市町が上位になる。

(2) 表 彰

- ア. 団体1位～3位の市町を表彰する。
イ. 各階級1位～3位の選手を表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権届の締切日等

- (1) 締切日 令和8年6月24日(水) 午後5時
- (2) 提出先 選手変更・棄権の場合は、所定の様式により市町スポーツ協会を通じ、公益財団法人石川県スポーツ協会および石川県レスリング協会事務局あてに提出するものとする。

【27】 ウェイトリフティング競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 検量 8時00分
 開会式 9時30分
 競技開始 10時00分（一般・公開競技）

2. 会 場 金沢市 医王山スポーツセンター（金沢市田島町よ27甲 Tel 076-229-1591）

3. 区分及び参加人員

区 分				監督	選手	補欠	合計
正式競技	一般の部	男子	団体対抗	1	4	1	6
公開競技	一般の部	男子	個人対抗	/			
		女子					
	壮年の部 ※40歳以上	男子					
		女子					

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2026年度 日本ウェイトリフティング協会の競技規則による。
- (2) チーム構成
 男子 60kg級より+110kg級までの8階級中、各階級2名以内、1チーム5名以内で編成する。
 (60, 65, 71, 79, 88, 94, 110, +110kgの8階級)
 女子 48kg級より+86kg級までの10階級で競技をする。(個人のみ)
 (48, 53, 58, 63, 69, 77, 86, +86kg級の8階級)

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

- (1) 成績採点方法
 階級毎にスナッチ、クリーン&ジャーク、トータルの記録毎に個人戦の順位で、1位4点、2位3点、3位2点、4位1点を与え、合計点の多い団体より順位を決定する。合計得点と同点の場合は、上位入賞の多い団体が上位になる。それも同じ場合は、同位を分ける。
- (2) 表 彰
 ア 団体1位～3位のチームを表彰する。
 イ 一般の部、壮年の部の各階級の1位～3位者を表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

出場者は定められたコスチュームを着用し、参加市町表示をすること。

9. 選手変更及び棄権について

選手変更または棄権をする場合は、7月3日（金）午後5時までに市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県ウェイトリフティング協会事務局まで届け出ること。

10. 参加料

一人500円 当日徴収する。

【28】空手道競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 開始式 午前 9時00分
 一般の部 午前 9時30分
 壮年の部 午前 9時30分

2. 会 場 金沢市 金沢市鳴和台市民体育館
 (金沢市鳴和台 285 番地)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	選 手			合 計	
				団体組手	個人組手	個人形		
正式競技	一般の部	男子	1	1	4	1	7	
		女子	1	1		1	3	
	壮年の部	男子	1	1		1	3	
		女子	1	1			1	3
公開競技	一般の部	男子	1	1			1	3
		女子	1	1			1	3
	壮年の部	男子	1	1			1	3

※1. 団体組手と個人組手は、重複して参加できない。ただし、組手と形の重複参加は認める。

※2. 壮年の部の選手は、男子40歳以上、女子35歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

(1) 組手団体戦

ア (公財) 全日本空手道連盟組手競技規定及び細則により行う。

イ 1チーム3名(補欠1名)の対抗戦によって行い、トーナメント方式とする。

オーダー編成は登録選手4名の中から自由とする。

(2) 組手個人戦

ア (公財) 全日本空手道連盟組手競技規定及び細則により行う。

イ 一般の部、壮年の部共に1名の対抗戦によって行い、トーナメント方式とする。

ウ 一般の部において組手団体戦3名未満の場合は、組手個人戦に参加できない。ただし、個人戦のみの参加は認められる。

(3) 形個人戦

(公財)全日本空手道連盟形競技規定に則るが、得点判定、ラウンド制は採用せず、旗判定、トーナメント制を採用する。壮年の部形個人戦については、準決勝まで一第一指定形(同一形でもよい)、決勝一得意形(それまでに使用していない形)とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

組手参加選手は危険防止のため、(公財)全日本空手道連盟検定のニューメンホー(VII)、拳サポーター、ボディプロテクター、シンガード、インステップガード、セーフティーカップ(男子のみ)を着用する。安全具は選手各自が用意すること。

【29】銃剣道競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日） 午前9時00分
2. 会 場 能美市 泉台スポーツセンター 能美市泉台東1 1 Tel 0761-58-5973
3. 区分及び参加人員

区 分			監督	選手	合計
正式競技	一般の部	男子	1	3	4
公開競技／銃剣道		男	個人競技		

4. 競技場の規定及び方法

(1) 正式競技は、団体戦として、Aブロック、Bブロックに分けてそれぞれのブロックでリーグ戦方式（ブロックの分け方は抽選とする。）とし、正式競技参加選手の年齢制限はしない。

ア 団体戦は、試合時間3分1本勝負とし、勝敗がつかない場合引き分けとする。

イ 順位の決定は、勝数とする。同勝数の場合は勝ち本数、同勝数・同勝ち本数の場合は代表決定戦による。

ウ 代表決定戦の代表選手はチームの大將とし、代表決定戦の試合時間は3分とし、1本勝負とする。

勝敗が決しない場合は延長2分の試合を行い、延長1回で判定とする。但し、決勝戦においては、勝敗が決するまで行う。

エ 監督は選手を兼ねてもよい。

オ Aブロックの1位とBブロックの1位で優勝、準優勝を決める。以下2位は2位同士で3位、4位を決める。以下は今の要領で決める。

カ 各競技に出場する選手は、垂れネームに市町名を明記すること。

(2) 公開競技は個人戦とする。公開競技参加選手の年齢制限はしない。

銃剣道個人戦は、トーナメント方式により順位を決定する。試合時間5分3本勝負とし、勝負が決しない場合は延長2分、延長1回で判定とする。但し、決勝戦においては、勝敗が決するまで行う。

(3) 審判方法

3審制とし、公益社団法人全日本銃剣道連盟試合審判規則・細則及び本大会審判規則による。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申し込み方法

総則12に定めるところによる。

【31】 アーチェリー競技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前9時00分 練習開始
2. 会 場 金沢市 石川県湖南運動公園アーチェリー場（金沢市八田町西1）
3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
正式 競技	一般の部	男子	最大 4	最大 5
		女子	最大 4	最大 5
公開競技		個人競技		

4. 競技上の規定

- (1) 全日本アーチェリー連盟競技規則2026-2027年版による。
- (2) アウトドアターゲットアーチェリー（リカーブ部門）30mラウンド（前半36射、後半36射）として、同一の選手をもって行う。
- (3) チーム編成は選手最大4名とする。
4名を超える場合は「個人競技【公開競技】」に申込む。
監督は選手を兼ねてもよい。
各市町順位は、上位3名の得点を合計し順位を決定する。
ただし、3名に満たない場合でも成績を認める。

5. 競技方法

- (1) 1標的3名の行射で1立制とする。
- (2) 行射は3分6射矢取りとする。
- (3) 練習は競技開始前に2回行う。
- (4) 得点の記録は相互看的とする。
- (5) 競技進行は、視覚信号機と聴覚信号ブザーの時間管理装置を使用して行う。
- (6) 的紙は、48cm マルチ6リング（10点～5点）を使用する。

6. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

「石川県アーチェリー協会」登録者 [登録は6月30日までとする]

7. 表 彰

総則11に定めるところによる。

8. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

ただし、総則12(3)について、選手変更の期限を7月31日（金）午後5時までとする。

9. 参加上の注意

- (1) 参加チーム（選手）はユニフォームに市町名の標章を付け着用すること。
- (2) 当日朝、自宅にて検温と体調確認を行うこと。発熱や風邪症状のある方は参加できない。該当する症状のある方は不参加の連絡を行うこと。

【32】 ホッケー競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 開会式：午前9時00分
競 技：午前9時30分

2. 会 場 石川県立金沢北陵高等学校グラウンド
(金沢市吉原町ワ21 TEL 076-258-1100)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
公開競技	男子	1	12	13
	女子	1	12	13

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 2025年度日本ホッケー協会6人制規則に準ずる。
- (2) 6人制とする。
- (3) 前半10分—休憩5分—後半10分とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更及び棄権について

参加申込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、7月3日(金)午後5時までに市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県ホッケー協会に変更届を提出すること。

【33】 少林寺拳法競技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前10時00分

2. 会 場 石川県立武道館 柔道場

〒920-0811 石川県金沢市小坂町西8番地3 TEL 076-251-5721

3. 区分及び参加人員

部 別		種目	監 督	選 手	合 計
正 式 競 技	一般の部	男子	1	2	4
		自由組演武		1	
	女子	1	1	2	

※女子の監督は、一般の部男子の監督と兼ねることができる。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 一般の部男子は、自由組演武1組と規定単独演武1組、女子の部は規定単独演武1人からなる。
- (2) 一般の部男子の得点は、自由組演武と規定単独演武の総合計とし、1位から3位までを表彰する。女子の得点は、総則10によるものとする。
- (3) 一般の部、自由組演武と規定単独演武の重複出場は不可とする。
- (4) 男子自由組演武に、男女の組も参加できる。
- (5) 規定単独演武は以下の単独基本法形、科目から六つ(重複不可)を選択して構成する。

天地拳第一系～第六系、義和拳第一系～第二系、龍王拳第一系、白蓮拳第一系、紅卍拳、逆小手単演
(義和拳第一系～第二系、白蓮拳第一系、紅卍拳は一方向で一構成とする)

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

「一般財団法人少林寺拳法連盟」登録者

6. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

【34】 フェンシング競技

1. 期 日 令和8年7月19日（日） 午前9時
2. 会 場 金沢市 石川県立金沢伏見高等学校 体育館
(金沢市米泉町5-85 TEL 076-242-6175)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計
公開競技	男子	1	3	4
	女子	1	3	4

(ただし、監督は選手を兼ねることができる。)

4. 競技上の規定及び方法

- (1) (公社)日本フェンシング協会の競技規則による。
- (2) 団体競技
フルールのみとし、総当たりリーグ戦とする。
- (3) 個人競技
フルールのみ実施、すべてトーナメント方式とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

各種目の1位から3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更及び棄権について

参加申込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、7月6日（月）午後5時までに市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県フェンシング協会に変更届を提出すること。

【35】 なぎなた競技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前9時30分
2. 会 場 金沢市 石川県立武道館（金沢市小坂町西8-3）
3. 区分及び参加人員

区 分			監 督	選 手		合 計
				団 体	個 人	
正式競技	一般の部	女子（演技のみ男子可）	1	9	4	14
正式競技	壮年の部	女子（演技のみ男子可）	1	9	—	10

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規定による。
- (2) 競技は演技競技と試合競技とする。

演技競技は全日本なぎなた連盟しかけ応じ技3本を旗形式で行う。また、「一般の部」及び「壮年の部」ともに演技競技のみ男子の出場を認める。

(ア) 正式競技 一般の部（団体戦）

- ① 一般の部の出場者は年齢に制限はない。
- ② 演技競技は、全日本なぎなた連盟しかけ応じ技のうち「4本目・5本目・7本目」を旗形式で行い、1チーム3組出場とする。原則として2組以上は参加するものとし、勝数及び勝本数が同数になった場合は、代表決定戦を行い、団体出場者であれば誰が出てよい。
- ③ 試合競技は、1チーム3名とする。

試合時間は、3分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。勝数及び勝本数が同数の場合は代表決定戦を行う。代表決定戦の試合時間は3分1本勝負とする。勝敗が決しない場合は、延長戦を行い試合時間2分延長1回判定とする。ただし、熱中症対策として気温等により試合時間を変更する場合がある。

- ④ 競技は、演技競技・試合競技ともトーナメント方式で行い、4位まで決定する。なお、準々決勝に進出したチームはすべて5位とする。
- ⑤ 監督は選手を兼ねてもよい。また、選手は1人2種目（演技競技・試合競技）に出場できる。

(イ) 正式競技 一般の部（個人戦）

- ① 参加選手は4名以内とする。但し、団体戦に出場した選手は出場できない。
- ② 競技は、演技競技・試合競技ともトーナメント方式で行い、4位まで決定する。なお、準々決勝に進出したチームはすべて5位とする。
- ③ 演技競技は、全日本なぎなた連盟しかけ応じ技のうち「4本目・5本目・7本目」を旗形式で行う。

試合時間は3分とし、勝敗が決しない場合は、延長戦を行い試合時間は2分延長1回判定とする。ただし、熱中症対策として気温等により試合時間を変更する場合がある。

- ④ 監督は選手を兼ねてもよい。また、選手は1人2種目（演技競技・試合競技）に出場できる。

(ウ) 正式競技 壮年の部 (団体戦)

- ① 壮年の部の出場者は昭和50年4月1日以前に生まれたものとする。
- ② 演技競技は、全日本なぎなた連盟しかけ応じ技のうち、2本目・5本目・6本目を旗形式で行い、1チーム3組出場とする。原則として2組以上は参加するものとし、勝数及び勝本数が同数になった場合は、代表決定戦を行い、団体出場者であれば誰が出てよい。
- ③ 試合競技は、1チーム3名とする。
試合時間は、2分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。勝数及び勝本数が同数の場合は代表決定戦を行う。代表決定戦の試合時間は2分1本勝負とする。勝敗が決しない場合は、延長戦を行い試合時間1分延長1回判定とする。
- ④ 競技は、演技競技・試合競技ともトーナメント方式で行い、4位まで決定する。なお、準々決勝に進出したチームはすべて5位とする。
- ⑤ 監督は選手を兼ねてもよい。また、選手は1人2種目(演技競技・試合競技)に出場できる。

(エ) 正式競技の成績決定方法

・「一般の部」

団体戦及び個人戦の各種目ともに仮に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位2.5点の得点を与え(参加数により仮得点は変更する)、その2種目の合計得点により順位を決定し、総則による得点を得るものとする。

・「壮年の部」

団体戦の種目に仮に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位2.5点の得点を与えて(参加数により仮得点は変更する)順位を決定し、総則による得点を得るものとする。

5. 選手交代について

- ・正式競技間(団体戦、個人戦)の交代は認めない。
- ・参加申込み締め切り後の選手及び監督の変更は、特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、大会開催前日15時までに所定の様式で、市町スポーツ協会を通じ、公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県なぎなた連盟事務局に変更届を提出すること。但し、申し込み時のしかけ応じ並びにオーダーを変更することはできない。

6. 参加資格

- ・参加資格は総則9に定めるところによる。

7. 表彰

- ・総合成績及び全種目において1位から3位までに賞状を授与する。

8. 参加申込方法

- ・総則12に定めるところによる。

【36】 オリエンテーリング競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時(雨天決行)

2. 会 場 金沢市 金沢市キゴ山 ビジターハウス
(金沢市俵町テ甲18番地 TEL 076-229-0583)

3. 区分及び参加人数

区 分		監督	選手	補欠	合計	備 考			
						競技種別	コース距離	優勝設定時間	
正式 競技	一般の部	男子	1	3~4	1	6	合算競技	約3.5Km	90分(3人)
		女子	1	3~4	1	6	↓	約3.0Km	90分(3人)
	壮年の部	男子	1	3~4	1	6	↓	約3.0Km	90分(3人)
		女子	1	3~4	1	6	↓	約2.5Km	90分(3人)
公開競技		男子	参加人数：右のとおり		2	個人競技	約3.0Km		
		女子	年齢制限なし		2	↓	約2.5Km		

※ 壮年の部の選手は男女とも40才以上とする。

※ 壮年の部のエントリーは、一般の部のエントリーがなされていることを前提とする。

4. 形式・種目 ポイントオリエンテーリング・ミドル・ディスタンス競技

5. 競技上の規程及び方法

- (1) (公社)日本オリエンテーリング競技規則のほか次による。
- (2) 正式競技(一般の部)の参加条件として、石川県オリエンテーリング協会の個人会員が1人以上在籍することとする。(男女共に参加の場合は男女共)
- (3) 大学生(大学院生を含む)の出場は一般の部男女共に2名以内とする。
- (4) 正式・合算競技における順位は、チーム構成員中、上位3名の所要時間の合計にて決定する。
但し、チーム内での選手の走順は大会参加申込書氏名欄に記載の順とし、後日の変更は認めない。なお、選手の変更は総則12(3)による。また、事故などにより選手3名が揃わない場合は、団体チームとして認めない。
- (5) 監督は各部門1名、また監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。

6. 参加資格選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

7. 成績採点方法および表彰

- (1) 総則10および11に定めるところによる。
- (2) 公開個人競技は、クラス別・男女別3位迄を表彰する。

8. 参加申込方法

- (1) 総則12に定めるところによる。
- (2) 公開個人競技においても参加事前申込のないものは出走できない。

9. スタートの抽選

全部門における市町チームのスタート順は総則14の抽選結果による。

【37】 ゲートボール競技

1. 期 日 令和8年7月4日（土） 午前8時45分

2. 会 場 西部緑地公園陸上競技場（金沢市袋島町南 136 TEL076-267-2411）

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9
	壮年の部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9

※壮年の部の選手は、男子・女子ともに65歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技並びに審判は（公財）日本ゲートボール連合競技規則による。
- (2) 一般の部は男子・女子ともに50歳以下1名が常時出場していること。
- (3) 試合は1チーム5名で行う。
- (4) 交代は年齢区分に応じたものとし、競技中1回に限り交代することができる。
- (5) 予選2試合を行った後、上位チームによる決勝トーナメント戦を行う。3位決定戦は行わない。
- (6) 競技時間は30分とし、時間が終了しても後攻チームまで打撃させる。同点の場合は競技規則第5章第7条第2項1・2を適用する。
- (7) 競技は、相互審判制で行うので、2級以上の審判員2名が必ず入っていること。記録員は、3級でも良い。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権届の締切日等

- (1) 締切日 令和8年6月12日（金）午後5時
- (2) 提出先 選手変更・棄権の場合は、所定の様式により市町スポーツ協会を通じて公益財団法人石川県スポーツ協会及び石川県ゲートボール協会事務局宛に提出するものとする。

【38】 ゴルフ競技

※組合せ表及び当日の資料等は石川県ゴルフ協会のホームページで確認すること。

1. 期 日 令和8年6月23日(火)
2. 会 場 加賀市 片山津ゴルフ倶楽部 加賀市新保町ト1-1
 一般の部： 加賀コース 壮年の部： 日本海コース
 TEL0761-74-0810/FAX0761-74-5913

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	5	6
		女子	1	3	4
	壮年の部	男子	1	4	5
		女子	1	3	4

※一般の部は年齢制限なし。壮年の部の選手は、男子55歳以上、女子40歳以上とする。

※監督は部門別男女1名とするが、選手を兼ねることができる。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則 日本ゴルフ協会ゴルフ規則と、このローカルルールを適用する。
- (2) 競技方法 18ホール・ストロークプレー、一般、壮年の部共にセルフプレーとする。但し、天候その他の都合により競技方法を変更することがある。
- (3) 順位決定
 一般の部は男子上位4名、女子上位2名、壮年の部は男子上位3名、女子上位2名の成績を合計し順位を決定する(同順位の場合は、一般の部では男子5位者、女子では3位者、壮年の部では男子4位者、女子では3位者の成績をもって順位を決定する。さらに同位の場合は、一般の部では男子5位者、女子では3位者、壮年の部では男子4位者、女子では3位者のマッチング・スコアカード方式により決定する)。なお、各チームにおいて最後位者がNR他、競技を棄権し定数に足りない場合は、最終順位の決定に加えないものとする。
- (4) 使用球の規格
 ゴルフ規則ローカルルールひな型G-3「適合球リストの条件」を適用する。この条件の違反の罰は競技失格。
- (5) 使用ドライバーヘッドの規格
 ゴルフ規則ローカルルールひな型G-1「適合ドライバーヘッドリストの条件」を適用する。この条件の違反の罰は競技失格。
- (6) 46インチを超える長さのクラブの使用を禁止する。(パターは除く) ローカルルールG-10を適用する。
- (7) 競技終了時点 本大会は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって、終了したものとみなす。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。石川県ゴルフ協会に加盟する支部協会で、県内在住のアマチュアゴルファ(高校生以下は除く)。該当市町スポーツ協会長が認めた者。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。選手及び監督の変更は、特別な事情がない限り認めない。参加申込締切日以前に選考会を実施し、申込後の選手変更が出ないようにすること。止むを得ず変更・棄権する場合は、6月19日(金)午後5時までに市町スポーツ協会と開催ゴルフ場の2ヶ所へ申し出ること。但し、交替のみを認め出場順位および出場クラスの変更は認めない。

8. その他

- (1) 競技当日のプレー費は7,500円(消費税・スポーツ振興基金等込み)
※一般、壮年の部共に同一料金とする。なお優待券等の使用は不可。
- (2) 練習指定日は、6月17日(水)・18日(木)・19日(金)・22日(月)の4日間とする。(各部共通)なお、前日の22日(月)は午後3時までにプレーを終了すること。
練習指定日のプレー費は加賀コース14,020円、日本海コース11,880円とし、各コースとも組数は限定しない。また、ラウンド予定日の1週間前までに開催ゴルフ場へ予約をすること。それ以降は、予約が取れない場合がある。
- (3) 競技当日及び練習指定日をキャンセルする場合は、各プレー日の3営業日前の15時以降からキャンセル料が発生する。キャンセルに係る料金については、ゴルフ場のキャンセルポリシーに従うこと。
- (4) 協力事項
 - ① バッグは口径9.5インチ、重量は13キロを超えないこと。なお、サブバックの使用は禁止。
 - ② 新型コロナウイルス感染防止のために、主催者が決めた措置の遵守・指示に従うこと。
 - ③ 競技当日は、クラブハウス内及びプレー中の飲酒は厳禁とする。
- (5) 服装規定
 - ① クラブハウスへの来場・退場時・表彰式
ジャンパー、ブルゾン、ジーンズ、カーゴタイプ、スエット、ジャージ、スリッパ、サンダル、ミュール等は禁止とする。
 - ② プレー時
 - ・安全上、健康上必ず着帽(ひさし付)すること(クラブハウス内では脱帽)。
 - ・襟付きスポーツシャツまたはタートル及びハイネックを着用のこと(Tシャツ等に類似した襟の無いもの、小さいものは不可)。男性の裾出し禁止とする。
 - ・短パン時のハイソックス着用及び、ゴルフシューズは会場クラブの規定に従うこと。
 - ・タオルを首、頭に巻く、肩に掛ける、腰に下げることは禁止とする。タオルはカートに入れるか、バックに掛けること。
 - ・その他、会場クラブの規定に従うこと。
- (6) 個人情報・肖像権に関する同意内容
本競技の参加申込により、当協会が取得する個人情報及び肖像権は、次の目的のみに利用することに予め同意、承諾することを要する。
 - ① 本競技の参加資格の審査。
 - ② 本競技の開催及び運営に関する業務。これには、競技の開催に際し競技関係者(報道関係を含む)に対する参加者の氏名、生年月日、所属(所属クラブ、所属団体、学生の場合学校及び学年)ならびに協議結果の公表。
 - ③ 本競技における競技結果の記録の保存、ならびに競技終了後において必要に応じ、そのうち上記②記載の適宜の方法による公表。
 - ④ 本競技(競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む)に関して、広報(HP、会報等)の公表。

そ の 他 競技中に発生した疫病や紛失、破損、その他の事故等に際し、主催、共催、後援、協力等の各団体は一切責任を負いません。

【39】 パワーリフティング競技（フルギア・ノーギア）

- 1 期 日 令和8年6月7日（日） 受付・コスチューム 午前 8 時 00分
検量 午前 8 時 15分
開会式 午前 9 時 45分
競技開始 午前 10 時 00分
- 2 会 場 加賀健康増進スポーツセンター
〒922-0243 石川県加賀市山代温泉北部3丁目11 TEL. 0761-77-3663
- 3 区 分 公開競技 男子・女子
- 4 競技規程 公益社団法人日本パワーリフティング協会規則に基づいて、シングルベンチプレス
のフルギア競技・ノーギア競技を実施する。
(ノーギアの部) シングレット（ツリパン）とTシャツの着用を原則とする。ギヤは不可。
尚、ツリパンの代わりにスパッツまたは体に密着する短パンの着用を認める。
(フルギアの部) ベンチシャツ使用可。シングレット（ツリパン）着用の事。

ノーギア・フルギアのダブルエントリー不可
- 5 階 級 男子：59・66・74・83・93・105・120・120kg 超級
女子：47・52・57・63・69・76・84・84kg 超級
- 6 表 彰 男女各階級 フルギア・ノーギア 3位まで賞状
最優秀選手賞 1名 ※全部門を通して
- 7 参加申込方法 総則12に定めるところによる。
◎在住の市町にパワーリフティング協会のある方。
申込用紙に必要事項を記入し、市町のパワーリフティング協会を通じて、市町スポーツ協会に申し込むと共にシクミネットからも申し込みをお願いします。
◎在住の市町にパワーリフティング協会のない方。
シクミネットから参加申し込みをお願いします。
- 8 参加上の注意 令和8年度 JPA 選手登録済みの18歳以上の男女。
※高校生不可
参加費：1,500円（シクミネットからお支払い下さい）

【40】 グラウンド・ゴルフ競技

1. 期 日 令和8年6月13日(土) 予備日 14日(日)
受付：8時50分 競技説明・開始式：9時10分 競技開始：9時30分
2. 競技会場 金沢市 金沢市民芸術村芝生広場 金沢市大和町1-1 076-265-8300
3. 部別(種目)参加人員

区分		監督	選手	合計	
正 式	一般の部	男子	1	6	7
		女子	1	6	7
競 技	壮年の部	男子	1	6	7
		女子	1	6	7

※ 石川県民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技の選手は男子12名中、年少者順から、6名を一般の部選手。一般の部6名より年長者6名を壮年の部選手とする。

※ 石川県民スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技の選手は女子12名中、年少者順から、6名を一般の部選手。一般の部6名より年長者6名を壮年の部選手とする。

4. プレー上の規定及び方法
 - (1) 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルール及び大会規則を適用する。
 - (2) 団体戦
 - ア. 1組6人とし、8ホール・10組60人編成とし、組合せは主管団体が行う。
 - イ. 競技は8ホール4ラウンド32ホールを競技する。
5. 記録と成績・順位の決定
 - ア. プレー記録は個人カードを使用し、4ラウンド終了後、各監督が選手の集計を行い本部に個人カードをそえて提出する。(※個人カードは主催者で用意する。)
 - イ. 一般の部・壮年の部ともに、少数打数者より6人の合計し、順位を決定する。
合計同打数の場合は、日本協会の公式大会第三章②団体ゲームの順位を適用する。
 - ウ. 過少申告、回数 of 過不足、合計打数の過少、総合計の未記入は最下位とする。
6. 参加資格、選手の年齢基準

総則9(3)年齢基準
 選手の年齢基準は、令和8(2026)年4月1日現在の年齢とする。
7. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。総則11表彰(2)競技別表彰
8. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。
9. 注意事項

会場での当日の練習は一切出来ない。
10. 選手交代について

選手変更があるときは、変更届を市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県グラウンド・ゴルフ協会へ速やかにファックスすること。また、当日の選手変更は受付時に所定の変更届により選手の交代を認める。

【41】 綱引競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 受付・計量 午前9時00分～9時30分
開始式 午前9時40分

2. 会 場 金沢市 金沢市営城西市民体育館
(金沢市木曳野1丁目3番地 Tel 076-268-3899)

3. 区分及び参加人員

区分		監督	トレーナー	選手	交替選手	合計
正式 競技	一般の部 男子	1	1	8	2	12
	一般の部 女子	1	1	8	2	12

※「一般の部 女子」を編成できない市町で、選手が出場を希望するときは「一般の部 男子」に男女混合編成で出場することを認める。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 公益社団法人日本綱引連盟の競技規則に準ずる。
- (2) 競技種目
 - ・男子ライト・ミドル級 [選手8人の合計体重が600kg以下]
 - ・女子ライト級 [選手8人の合計体重が500kg以下]
- (3) 試合方法は、リーグ戦及びトーナメント戦の1セットマッチとする。
- (4) リーグ戦同率のときは、当該対戦の勝利チームを優位とする。
- (5) 計量は当日の受付後に実施する。
 - ・計量は1.0kg単位とし、それ以下は切り捨てとする。
 - ・クラス体重を超えたチームはオープン参加とする。
- (6) 滑り止めは、事務局が準備する炭酸マグネシウム(液体チョーク)のみ認める。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

総則15に定めるところによる。

【42】 武術太極拳競技

1. 期 日 令和8年7月26日(日) 午前9時30分

2. 会 場 鳴和台市民体育会館
(金沢市鳴和台 285 番地 TEL 076-251-3963)

3. 区分及び参加人員

区 分		監督	選手	合計	
正式競技	一般の部	1	男子	2	9
			女子	2	
	壮年の部		男子	2	
			女子	2	

※ 壮年の部の選手は、40歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) (公社)日本武術太極拳連盟の規則による。
- (2) 競技方法
 - ア 一般の部男子・女子は市町2名の合計点による。
(24式太極拳の演武1名と32式剣の演武1名)
 - イ 壮年の部男子・女子は市町2名の選手の合計点による。
(24式太極拳の演武)

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

やむを得ず、選手変更あるいは棄権する場合は、7月17日までにその旨を届け出ること。

8. 参加上の注意

参加者は太極拳のできる服装で体育館用シューズを使用すること。

【45】 バウンドテニス競技

1. 期 日 令和8年6月21日(日) 午前9時 (監督者会議 午前8:30)

2. 会 場 金沢市総合体育館(金沢市泉野出町3-8-1 Tel 076-247-0088)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	計	
正式競技	一般の部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9

(ただし、監督は選手登録した場合のみ選手を兼ねることができる。)

4. 競技上の規程及び方法

- (1) 令和8年度 日本バウンドテニス協会制定による競技規則。
- (2) 正式競技/一般の部: 男・女別 団体競技にて実施。
- (3) 試合は、登録選手5名で行い、ダブルス2、シングルス1の3対戦により勝敗を決定する。
- (4) 7ゲームマッチで行い、4ゲーム先取とし、タイブレーク方式を採用する。
- (5) 全試合とも勝敗が決定した場合でも、全対戦を行うものとする。
- (6) 最低必要人員(5名)を構成できない場合は、競技参加条件の不備として棄権扱いとする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 表 彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申し込み方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

総則15に定めるところによる。

9. 選手変更及び棄権について

参加申込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。止むを得ず変更する場合は、所定の様式により6月5日(金)午後5時までに市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県バウンドテニス協会事務局宛名に提出するものとする。

【46】 フィールド射撃競技

1. 期 日 令和8年6月28日(日) 受付 7:30
開会式 8:00
2. 会 場 加賀市 加賀散弾銃射撃場(加賀市分校町ム12-67 TEL 0761-74-1476)

3. 区分及び参加人員

区分			監督	選手	合計
正式競技	一般の部	男・女	1	3又は6	4又は7

※出場選手の年齢区分はAクラス64歳以下、Bクラス65歳以上とする。

※女子の参加を認めるがハンディキャップはない。(男子と同じ扱いとする)

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技は安全狩猟射撃大会競技規則に準じた県民スポーツ大会ルールとする。
- (2) 市、町2チームまでとする。
- (3) 1選手80ヶ撃の1チーム合計得点で競技し、各市町の上位チームの合計得点で決する。
- (4) 大会当日の出場選手の変更は認めない。
- (5) チームの年齢区分を守れない場合は、1選手につき5点の減点となる。

※1チームの構成3名でAクラス1名Bクラス1名としもう1名はA.Bのクラスを問いません。

- (6) チーム編成できない市町でもオープン参加することができる。ただし、参加点等は与えられない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

石川県フィールド射撃協会登録者。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

選手変更・棄権は、大会当日に受付時に届け出るものとする。

8. 参加上の注意

銃砲所持許可証及び火薬類譲受許可証携帯のこと。

9. その他

装弾は当日射場にて購入を希望する。

【47】 ネオホッケー競技

1. 期 日 令和8年6月28日（日）

2. 会 場 志賀町 志賀町総合体育館（羽咋郡志賀町町へ1-1 TEL 0767-32-3777）

3. 区分及び参加人員

区分		監督	コーチ	選手	
公開競技	一般の部	男子	1	1	8～12
		女子	1	1	8～12
	壮年の部	男子	1	1	8～12
		女子	1	1	8～12

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 競技は、日本フロアボール連盟ネオホッケー競技ルール（2014年度4月版）に準じた県民スポーツ大会ルールとする。
- (2) 監督・コーチは選手を兼ねることができる。
- (3) 競技方法は、リーグ戦方式で行う。
- (4) 試合時間は、10分－2分－10分の前後半とし、引分けの場合は、5分間の延長Vゴール方式で勝敗を決定する。
- (5) 選手が使用するスティックは、日本フロアボール連盟ネオホッケー公認スティックとする。
- (6) ユニホームは、上下統一されたゼッケン付ユニホームを着用すること。（ビブス可）ただし、黒のユニホーム（上）は着用しないこと。
- (7) 眼鏡使用者は、眼鏡落下防止のゴムバンド等の装着を義務付ける。
- (8) ゴールキーパーは、キーパー用ヘルメットまたはアイガード（金属およびガラス等の部品を使用しておらずベルトで確りと固定できるゴーグル状のもの）の着用を義務付ける。
- (9) 年齢制限を守れない場合は、1選手につき5点の減点となる。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

壮年の部は、35歳以上の選手で実施する。

6. 表彰

総則11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権届の締切日等

- (1) 締切日 令和8年6月26日（金） 午後5時
- (2) 届出先 選手変更または棄権をする場合は、市町スポーツ協会を通じ公益財団法人石川県スポーツ協会および石川県フロアボール連盟事務局まで届け出ること。

【48】 ペタンク競技

1. 期 日 令和8年7月5日（日）

受付時間 午前8時00分～午前8時30分
 監督会議 午前8時35分（ルール説明等）
 開会式 午前8時50分
 予選競技開始（リーグ戦） 午前9時00分
 昼食時間 午前11時40分～午後12時30分

※ 昼食は各自用意して下さい。

順位トーナメント戦開始 午後12時30分
 閉会式 午後15時50分

※ 当日、雨天決行とする。競技の実施不可能になるときは、主催者と協議の上、ペタンク・ブール協会が対応について連絡を行う。

2. 会 場 金沢市北部公園 第3イベント広場 金沢市忠縄地内 076-257-2073

3. 区分及び参加人員

※ 壮年の部は50歳以上

区 分		監督	選手
正式競技	一般の部	男子	4
		女子	4
	壮年の部	男子	4
		女子	4

4. 競技規則及び競技方法

- (1) ルールは、日本ペタンク・ブール連盟の規則を準用する。及び当大会規則を適用する。
- (2) ボールは、日本ペタンク・ブール連盟公認ボールとする。
- (3) 審判は、セルフで行う（決まらない時は審判員に依頼する）。
- (4) 監督も選手として参加できる。
- (5) コート内には選手3名以外は入ってはならない。また、得点表も出場選手以外は記入してはいけない。
- (6) 試合は、トリプルス（3人対3人の対戦、ボールは1人2個）
- (7) 予選、決勝とも11点先取、制限時間は40分とする。
- (8) 予選リーグを行い、上位2チームによる決勝トーナメントを行う。
- (9) 試合は、双方11点に達しない場合であっても40分経過時の得点で勝敗を決する。
- (10) 同点の場合はプラス1メヌによるペタンク競技を実施し勝敗を決する。
- (11) 参加チーム数・天候等によって時間を変更する場合もある。

5. 参加資格、選手の年齢規準

総則9に定めるところによる。

壮年の部の男女においては50歳以上とする。

6. 表 彰

総則11の定めるところによる。

7. 参加申し込み方法

総則12に定めるところによる。

【49】パドルテニス競技

1. 期 日 令和8年5月30日(土) 開会式 9時40分 競技開始 10時20分

2. 会 場 いしかわ総合スポーツセンター (金沢市稚日野町北 222 ☎ 076-268-2222)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男 子	1	6～8	6～9
		女 子	1	6～8	6～9
	壮年の部	男 子	1	6～8	6～9
		女 子	1	6～8	6～9

※ 壮年の部の選手は、男子は69歳以上、女子は68歳以上とする。

4. 競技上の規程及び方法並びに実施方法

- (1) 現行の日本パドルテニス協会オフィシャルルールを準用する。
- (2) 審判は、セルフジャッジで行う。
- (3) 3ペアの対抗戦とする。
- (4) 5ゲーム先取、ノードバンテージ、4-4になった場合は7ポイント先取のタイブレークを実施、1セットマッチとする。
- (5) リーグ戦方式で対戦する。
- (6) 対戦毎にオーダーを変えてもよいが、重複して出場できない。
- (7) 欠員が出た場合の対応
 - ① 5人及び4人になった場合は、2試合のみ試合を行い、3試合目は零点で敗けたものとする。
 - ② 3人以下になった場合は、出場停止(棄権)とする。また、その競技の出場チームの対戦組合せを変更する場合がある。

5. 参加上の注意

- (1) セーフティーコードのないパドルラケットは使用出来ない。
また、プレー中はセーフティーコードを着用のこと。
- (2) 選手は、1人1種目に限り出場できる。
- (3) 監督は、選手登録すれば、選手を兼ねることができる。

6. 参加資格・年齢基準

総則9に定めるところによる。

7. 表彰

総則11に定めるところによる。

8. 参加申し込み方法

総則12に定めるところにより、参加申し込み提出締切日を5月11日とする。
参加申し込み締切後の選手及び監督の変更は特別な事情がない限り認めない。
止むを得ず変更する場合は、5月27日(水)までに石川県スポーツ協会及び石川県パドルテニス協会に変更届を提出すること。

9. 参加上の注意

総則15に定めるところによる